

令和元年7月～9月期

# 文京区 中小企業の景況

## 目 次

今期の特徴点.....	1
製造業.....	2
小売業.....	7
サービス業.....	12
卸売業.....	15
不動産業.....	18
数字からみた全都との比較.....	21
業種別中小企業景況調査転記表.....	26
特別調査「消費税率引き上げの影響と対応について」.....	36

文 京 区 区 民 部 経 済 課

調査実施機関 社団法人 東京都信用金庫協会




分析機関 特定非営利活動法人 文京区中小企業経営協会

# 文京区今期の特徴点




令和元年 7月～9月  
 調査時期 元年 9月中旬  
 調査方法 面接聴取

製造業の業況はわずかに厳しさが和らいでいます。小売業の業況は悪化幅がかなり拡大し、サービス業の業況は厳しさがかなり強まっています。卸売業の業況はプラスに転じ、不動産業の業況はわずかに好調に転じています。




## 【製造業】

前期		-10.2	製造業の業況は厳しさがわずかに和らいでいます。DI 値は、文京区では 2.7 ポイント増の-7.5、全都では 1 ポイント減の-6 です。文京区の各項目をみると、売上額は 4.8 ポイント増の-3.1 と若干回復の兆しが見えています。受注残は 4.3 ポイント増の-1.9 と幾分持ち直しています。収益は 0.3 ポイント増の-7.1 と横這いで前期並の減少が続いています。来期の業況は悪化幅が拡大することが予測されます。売上額は横這いで今期並の減少が続き、受注残はわずかに好転し、収益は減少幅が幾分拡大する見込みです。
今期		-7.5	
来期		-15.8	




## 【小売業】

前期		-8.9	小売業の業況は悪化幅がかなり拡大しています。DI 値は、文京区では 12.4 ポイント減の-21.3、全都では 1 ポイント減の-19 です。文京区の各項目をみると、売上額は 3.2 ポイント減の-4.7 と減少幅がやや拡大しています。収益は 6.8 ポイント増の-4.5 と回復の兆しが見えています。来期の業況は横這いで今期同様の厳しさが続くと予測されます。売上額は減少幅がやや拡大し、収益はかなり低迷する見込みです。
今期		-21.3	
来期		-22.5	




## 【サービス業】








前期		8.0	サービス業の業況は厳しさがかなり強まっています。DI 値は、文京区では 11.7 ポイント減の-3.7、全都では 1 ポイント減の-3 です。文京区の各項目をみると、売上額は 17.1 ポイント減の-6.5 と大幅に増加から減少に転じています。収益も 16.7 ポイント減の-5.6 と大幅に増加から減少に転じています。来期の業況はプラスに転じると予測されます。売上額は大幅に好転し、収益も増加に転じる見込みです。
今期		-3.7	
来期		4.2	

## 【卸売業】

前期		-4.0
今期		4.8
来期		5.3

## 【不動産業】

前期		-2.2
今期		1.2
来期		3.8

スポット君 景気予報							
	好調	普通					不調
製造業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小売業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サービス業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
卸売業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以上
不動産業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

### 有効回答事業所数

製造業	85
小売業	35
サービス業	36
卸売業	29
不動産業	16

# 製造業

## 業況

製造業の業況は厳しさがわずかに和らいでいる。DI 値は、文京区では 2.7 ポイント増の-7.5、全都では 1 ポイント減の-6 である。文京区の各項目をみると、売上額は 4.8 ポイント増の-3.1 と若干回復の兆しが見えている。受注残は 4.3 ポイント増の-1.9 と幾分持ち直している。収益は 0.3 ポイント増の-7.1 と横這いで前期並の減少が続いている。来期の業況は悪化幅が拡大することが予測される。売上額は横這いで今期並の減少が続き、受注残はわずかに好転し、収益は減少幅が幾分拡大する見込みである。

## 価格・在庫動向

販売価格は 0.5 ポイント減の 2.8 と横這いで前期並の上昇が続き、原材料価格は 0.3 ポイント減の 22.0 と横這いで前期並の上昇が続いている。原材料在庫数量は横這いで適正範囲に保たれている。来期の販売価格はわずかに上昇から下降に転じ、原材料価格は今期並で上昇が強まるものと予測される。原材料在庫数量は過剰から品薄へとわずかに転じる見込みである。

## 資金繰り・借入金動向

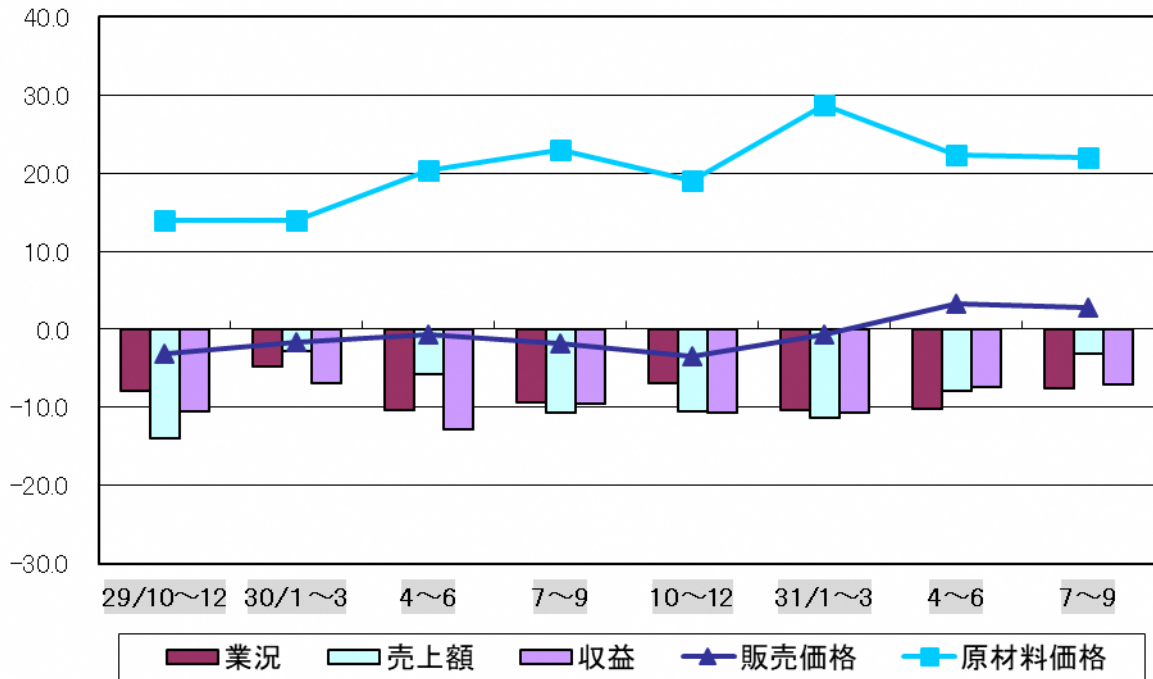
借入難易度は容易さが縮小したが、資金繰りは容易になっている。「借入をした／借入の予定あり」と回答した企業の割合は 3.9 ポイント減の 27.1% である。来期の資金繰りはわずかに厳しい状況に転じると予測される。来期に「借入をした／借入の予定あり」と回答する企業の割合は 4.7 ポイント減の 22.4% の見込みである。

## 経営上の問題点・重点経営施策

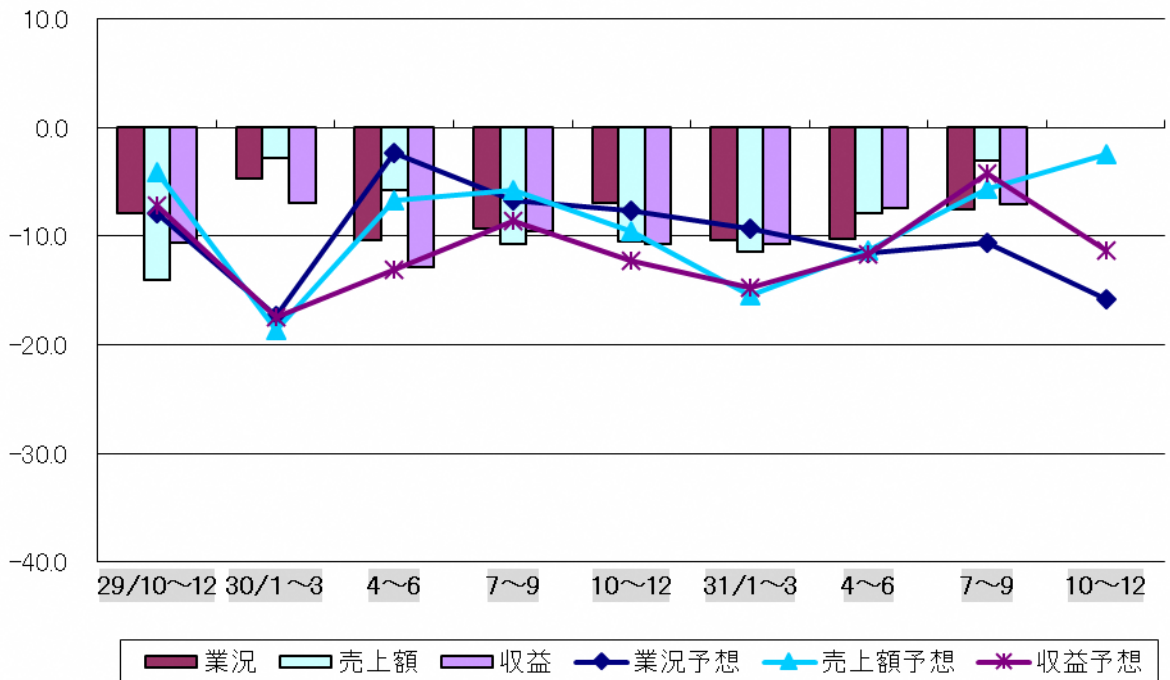
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 45.9% で 1 位、「同業者間の競争の激化」が 22.4% で 2 位、「利幅の縮小」が 20.0% で 3 位となっている。この 2 年間「売上の停滞・減少」の 1 位、「同業者間の競争の激化」の 2 位は変わらない。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 60.0% で 1 位、「経費を節減する」が 35.3% で 2 位、「新製品・技術を開発する」、「人材を確保する」がともに 20.0% で 3 位となっている。この 2 年間「販路を広げる」の 1 位、「経費を節減する」の 2 位は変わらない。「新製品・技術を開発する」の 20.0% は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

文京区製造業 景況の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



文京区製造業 売上額・収益の予想と実績の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



# 業種別動向

---

## (1) 精密機械器具

精密機械器具の業況は悪化幅が縮小している。DI 値は、文京区では 7.0 ポイント増の-11.7、全都では 2 ポイント減の 6 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 13.3 ポイント減の 11.7 と増加幅が大きく縮小している。受注残は 10.7 ポイント増の-9.3 と大きく持ち直している。収益は 14.7 ポイント減の-9.7 と大幅に増加から減少に転じている。

販売価格は 31.0 ポイント増の 24.5 と非常に大幅に上昇に転じている。原材料価格は 32.7 ポイント増の 32.5 と極端に厳しい状況に転じている。原材料在庫数量は 3.0 ポイント増の 22.3 と過剰感がわずかに強まっている。借入難易度は極端に厳しさが増したが、資金繰りは非常に大きく改善している。

来期の業況は非常に大幅に好転すると予測される。売上額は非常に大きく増加傾向を強め、受注残は非常に大きく増加に転じ、収益も非常に大きく良化する見込みである。来期の販売価格は極端に上昇幅が縮小し、原材料価格は上昇幅がわずかに縮小するものと予測される。原材料在庫数量は非常に大幅に過剰感が緩和し、資金繰りは苦しさが幾分強まる見込みである。

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」が 60.0%で 1 位、「売上の停滞・減少」、「人手不足」、「大手企業との競争の激化」、「利幅の縮小」、「販売納入先からの値下げ要請」、「仕入先からの値上げ要請」、「工場・機械の狭小・老朽化」、「為替レートの変動」がいずれも 20.0%で 2 位となっている。「大手企業との競争の激化」、「仕入先からの値上げ要請」、「工場・機械の狭小・老朽化」、「為替レートの変動」20.0%は、この 2 年間で初めて登場した。

重点経営施策は、「販路を広げる」、「新製品・技術を開発する」がともに 60.0%で 1 位、「経費を節減する」、「情報力を強化する」、「提携先を見つける」、「人材を確保する」、「不動産の有効活用を図る」がいずれも 20.0%で 3 位となっている。「不動産の有効活用を図る」20.0%は、この 2 年間で初めて登場した。

## (2)-1 出版・製本業

出版・製本業の業況は厳しさが増している。DI 値は、文京区では 8.9 ポイント減の-20.6、全都では 2 ポイント増の-11 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 5.3 ポイント減の-13.8 と減少幅が拡大している。受注残は 2.9 ポイント減の-11.0 と減少幅がやや拡大し、収益は 10.4 ポイント増の 0.1 と大きく好転している。

販売価格は 3.8 ポイント増の 5.7 と上昇幅がやや拡大している。原材料価格は 11.7 ポイント増の 32.5 とかなり上昇が強まっている。原材料在庫数量は 9.2 ポイント増の 3.2 と在庫過剰に大きく転じている。借入難易度は大幅に厳しさが増し、資金繰りは大きく改善している。

来期の業況もかなり厳しさが増すことが予測される。売上額は横這いで今期並の減少が続き、受注残は減少幅がやや拡大し、収益は大幅に増加から減少に転じる見込みである。来期の販売価格は上昇幅が幾分縮小し、原材料価格は大幅に上昇が強まると予測される。原材料在庫数量はわずかに過剰から品薄へと転じ、資金繰りは若干容易になる見込みである。

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が70.0%で1位、「原材料高」が30.0%で2位、「同業者間の競争の激化」が20.0%で3位となっている。この2年間「売上の停滞・減少」は常に1位である。「原材料高」30.0%は、この2年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「販路を広げる」、「経費を節減する」がともに55.0%で1位、「新製品・技術を開発する」が35.0%で3位となっている。「新製品・技術を開発する」35.0%、「情報力を強化する」30.0%は、この2年間で最も高い数値となっている。

## (2)－2 印刷・製版業

印刷・製版業の業況は大幅に改善している。DI値は、文京区では15.9ポイント増の-2.4、全都では1ポイント増の-22である。文京区の各項目を見ると、売上額は23.7ポイント増の-2.1と減少幅が非常に大幅に縮小している。受注残は2.3ポイント増の-1.2とわずかに持ち直し、収益は2.5ポイント減の-18.0と減少幅がやや拡大している。

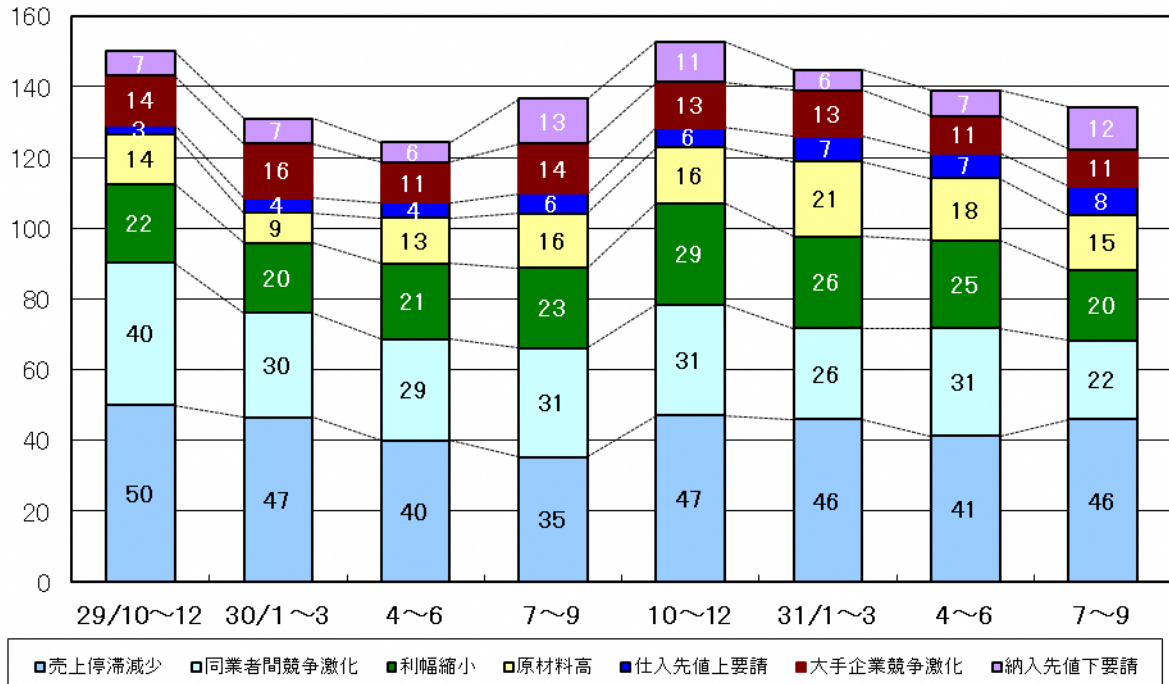
販売価格は10.0ポイント減の-7.5と大きく下降へ転じて厳しさを強めている。原材料価格は5.6ポイント減の17.2と上昇が弱まり落ち着きを見せている。原材料在庫数量は1.6ポイント減の-2.2と横這いで適正水準が続いている。借入難易度は容易さが縮小し、資金繰りは前期並で容易さが増している。

来期の業況は悪化幅が幾分拡大することが予測される。売上額・受注残ともにわずかに増加に転じ、収益は横這いで今期並の減少が続く見込みである。来期の販売価格は横這いで今期並の下降が続き、原材料価格は上昇が弱まりやや落ち着きを見せると予測される。原材料在庫数量は横這いで適正水準が続き、資金繰りは幾分厳しい状況に転じる見込みである。

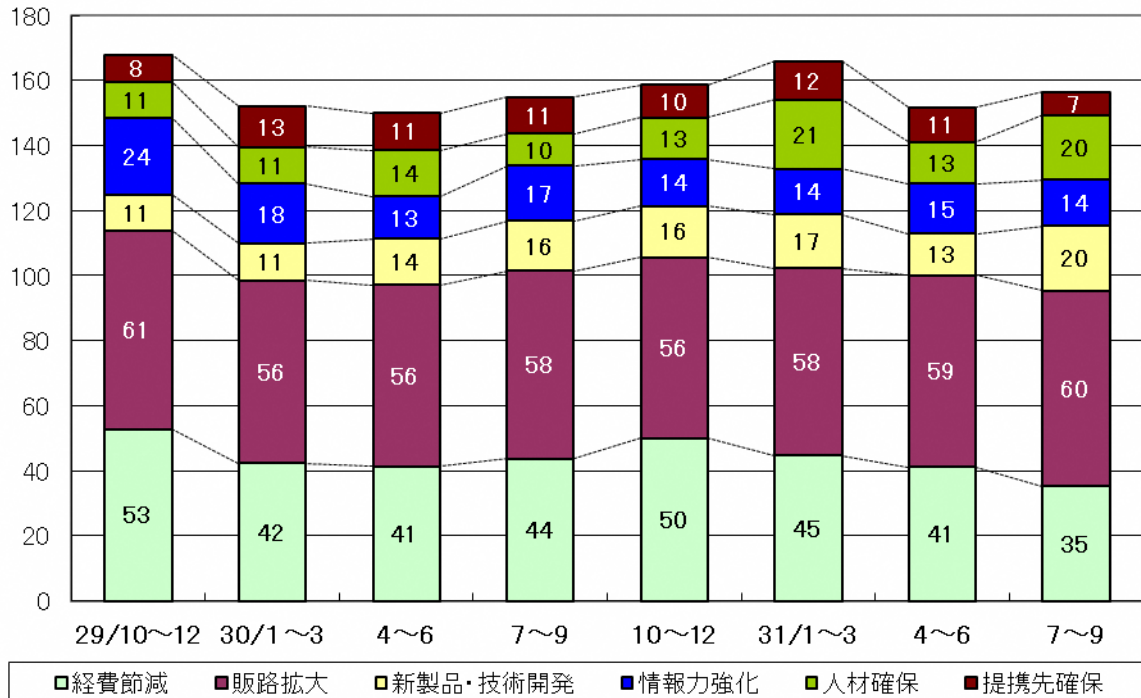
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が47.6%で1位、「利幅の縮小」が33.3%で2位、「同業者間の競争の激化」が28.6%で3位となっている。「天候の不順」4.8%、「地場産業の衰退」4.8%は、この2年間で初めて登場した。

重点経営施策は、「販路を広げる」が76.2%で1位、「経費を節減する」が38.1%で2位、「人材を確保する」が19.0%で3位となっている。「人材を確保する」19.0%、「機械化を推進する」9.5%は、この2年間で最も高い数値となっている。

文京区製造業  
経営上の問題点(%)



文京区製造業  
重点経営施策(%)





# 小売業

## 業況

小売業の業況は悪化幅がかなり拡大している。DI 値は、文京区では 12.4 ポイント減の-21.3、全都では 1 ポイント減の-19 である。文京区の各項目をみると、売上額は 3.2 ポイント減の-4.7 と減少幅がやや拡大している。収益は 6.8 ポイント増の-4.5 と回復の兆しが見えている。来期の業況は横這いで今期同様の厳しさが続くと予測される。売上額は減少幅がやや拡大し、収益はかなり低迷する見込みである。

## 価格・在庫動向

販売価格は 5.8 ポイント減の 2.2 と上昇幅が縮小し、仕入価格は 5.3 ポイント減の 13.6 と上昇幅が縮小している。在庫数量は 0.1 ポイント減の-0.4 と横這いで適正水準が続いている。来期の販売価格は上昇幅が拡大し、仕入価格は上昇がやや拡大すると予測される。在庫数量は不足感が幾分強まる見込みである。

## 資金繰り・借入金動向

借入難易度は容易さがやや縮小し、資金繰りは苦しさがやや強まっている。「借入をした／借入の予定あり」と回答した企業の割合は 17.1 ポイント減の 14.3% である。来期の資金繰りは苦しさがわずかに改善すると予測される。来期に「借入をした／借入の予定あり」と回答する企業の割合は 2.5 ポイント減の 11.8% の見込みである。

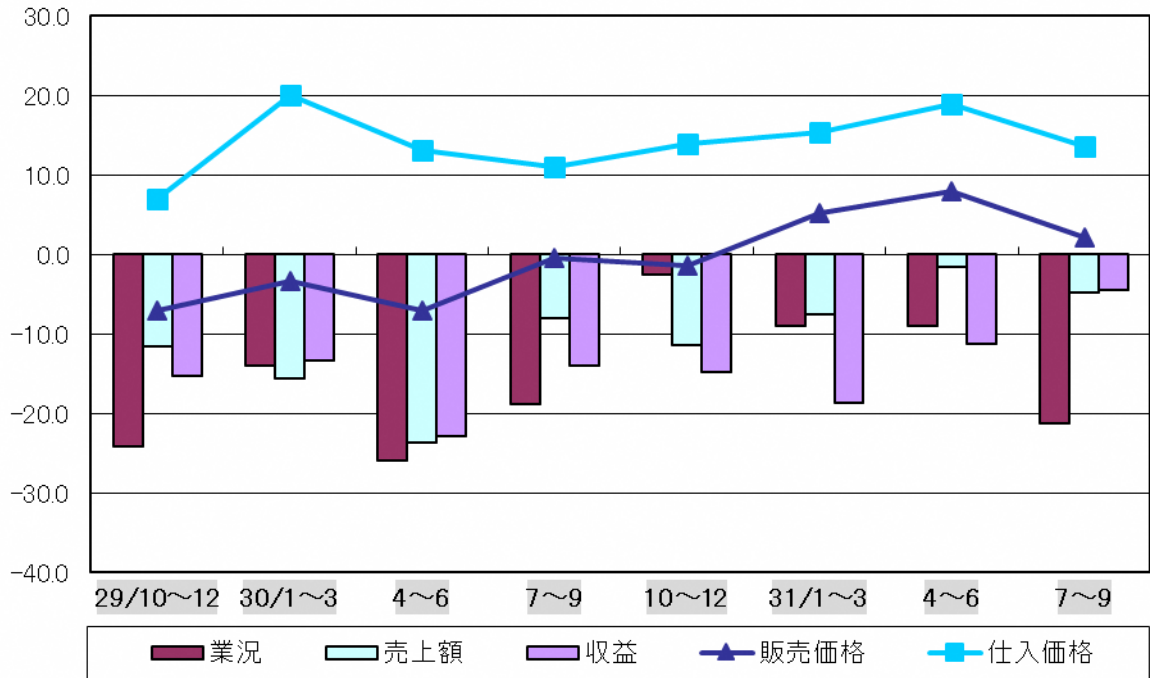
## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 45.7% で 1 位、「利幅の縮小」、「天候の不順」がともに 17.1% で 2 位となっている。この 2 年間「売上の停滞・減少」の 1 位は変わらない。「天候の不順」17.1% は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

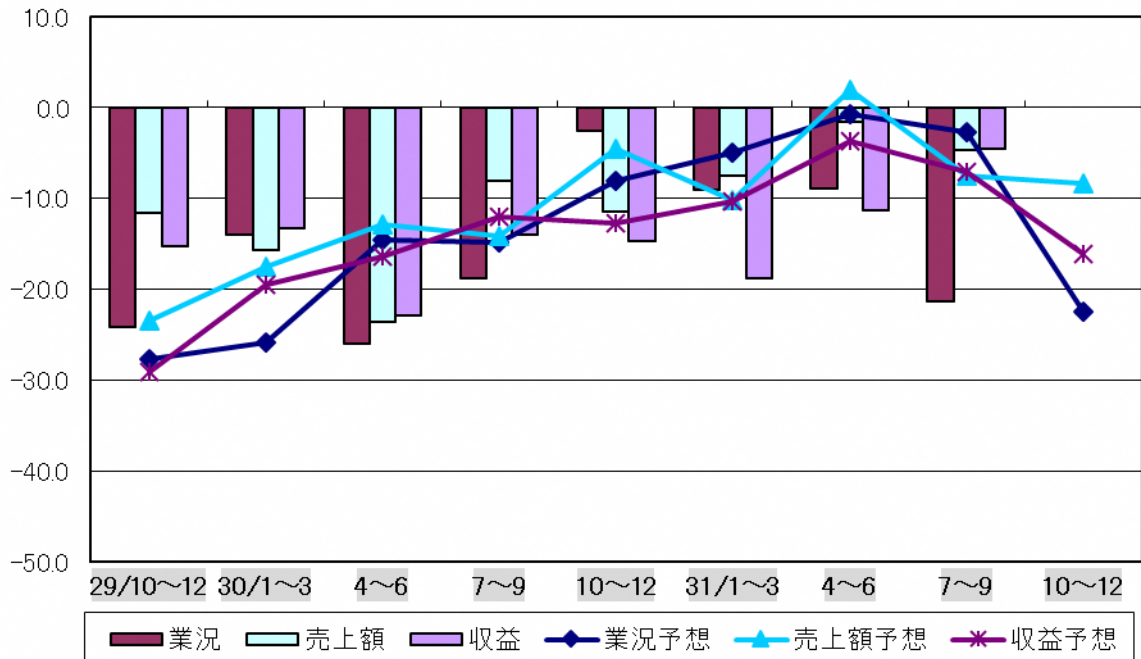
重点経営施策は、「品揃えを改善する」が 48.6% で 1 位、「経費を節減する」が 34.3% で 2 位、「宣伝・広告を強化する」が 20.0% で 3 位となっている。「機械化を推進する」2.9% は、この 2 年間で初めて登場した。



文京区小売業 業況の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



文京区小売業 売上額・収益の予想と実績の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



# 業種別動向

---

## (1) 衣服・呉服・身の回り品

衣服・呉服・身の回り品の業況は悪化幅がかなり拡大している。DI 値は、文京区では 9.4 ポイント減の-27.5、全都では 4 ポイント減の-29 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 16.0 ポイント減の-8.3 と増加から減少に大きく転じたが、収益は 12.3 ポイント増の-11.6 とかなり改善している。

販売価格は 8.6 ポイント増の 7.8 と上昇に転じ、仕入価格は 6.9 ポイント減の 4.0 と上昇が弱まり落ち着きを見せている。在庫数量は 38.3 ポイント減の-5.1 と過剰から品薄へと非常に大幅に転じている。借入難易度は容易さが大幅に縮小し、資金繰りは厳しい状況に大きく転じている。

来期の業況は悪化幅が拡大することが予測される。売上額は減少をやや強め、収益は大きく低迷すると見込まれる。来期の販売価格は非常に大幅に上昇傾向を強め、仕入価格は上昇幅がかなり拡大すると予測される。在庫数量は横這いで今期並の不足感が続き、資金繰りは今期並の苦しさが続く見込みである。

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 37.5%で 1 位、「同業者間の競争の激化」が 25.0%で 2 位、「大型店との競争の激化」、「利幅の縮小」、「販売商品の不足」、「仕入先からの値上げ要請」、「取引先の減少」、「商店街の集客力の低下」、「天候の不順」がいずれも 12.5%で 3 位となっている。「仕入先からの値上げ要請」12.5%は、この 2 年間で初めて登場した。

重点経営施策は、「品揃えを改善する」が 75.0%で 1 位、「経費を節減する」が 37.5%で 2 位、「仕入先を開拓・選別する」、「売れ筋商品を取り扱う」がともに 25.0%で 3 位となっている。「機械化を推進する」12.5%は、この 2 年間で初めて登場した。

## (2) 飲食料品

飲食料品の業況は悪化に転じている。DI 値は、文京区では 8.4 ポイント減の-4.1、全都では 2 ポイント増の-18 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 8.4 ポイント減の 11.8 と増加幅が縮小したが、収益は 8.8 ポイント増の 8.6 と増加に転じている。

販売価格は 5.7 ポイント増の 15.6 と上昇傾向を強めており、仕入価格は 20.1 ポイント減の 9.7 と非常に大きく上昇が弱まり落ち着きを見せている。在庫数量は 0.9 ポイント増の 2.1 と横這いで適正水準が続いている。借入難易度は容易さがかなり後退し、資金繰りは苦しさが強まっている。

来期の業況は悪化幅が拡大すると予測される。売上額は増加幅がかなり縮小し、収益は大きく増加から減少に転じると見込まれる。来期の販売価格は上昇幅がかなり縮小し、仕入価格は大きく下降に転じ良好感が出ると予測される。在庫数量はわずかに過剰から品薄へと転じ、資金繰りはかなり容易になる見込みである。

経営上の問題点は、「天候の不順」が50.0%で1位、「人手不足」、「仕入先からの値上げ要請」がともに20.0%で2位となっている。「天候の不順」50.0%は、この2年間で最も高い数値となっている。「店舗の狭小・老朽化」10.0%はこの2年間で初めて登場した。

重点経営施策は、「品揃えを改善する」が40.0%で1位、「宣伝・広告を強化する」が30.0%で2位、「売れ筋商品を取り扱う」、「教育訓練を強化する」がともに20.0%で3位となっている。

### (3) 家電・家庭用機械

家電・家庭用機械の業況は悪化幅が極端に拡大している。DI値は、文京区で38.5ポイント減の-52.5、全都では5ポイント減の-16である。文京区の各項目を見ると、売上額は32.3ポイント減の-53.0と極端に減少を強め、収益も33.7ポイント減の-51.8と極端に低迷している。

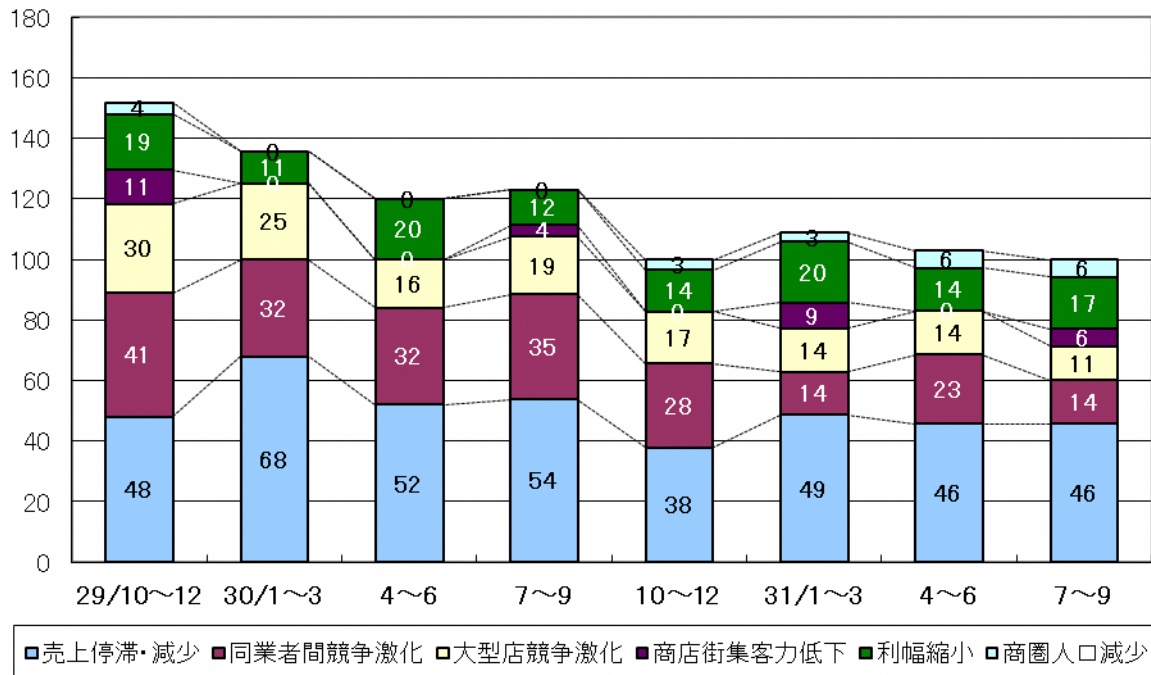
販売価格は1.1ポイント減の-21.7と横這いで前期同様の低下基調で、仕入価格は変わらず1.3と変動なく推移している。在庫数量は9.7ポイント増の-13.0と品薄感が大きく改善している。借入難易度は前期同様変化なく、資金繰りは横這いで前期並の苦しさである。

来期の業況は悪化幅が縮小することが予測される。売上額・収益ともに減少が一服する見込みである。来期の販売価格は下降幅が幾分拡大し、仕入価格は下降に転じ良好感が出ると予測される。在庫数量は品薄感がかなり強まり、資金繰りは苦しさが強まる見込みである。

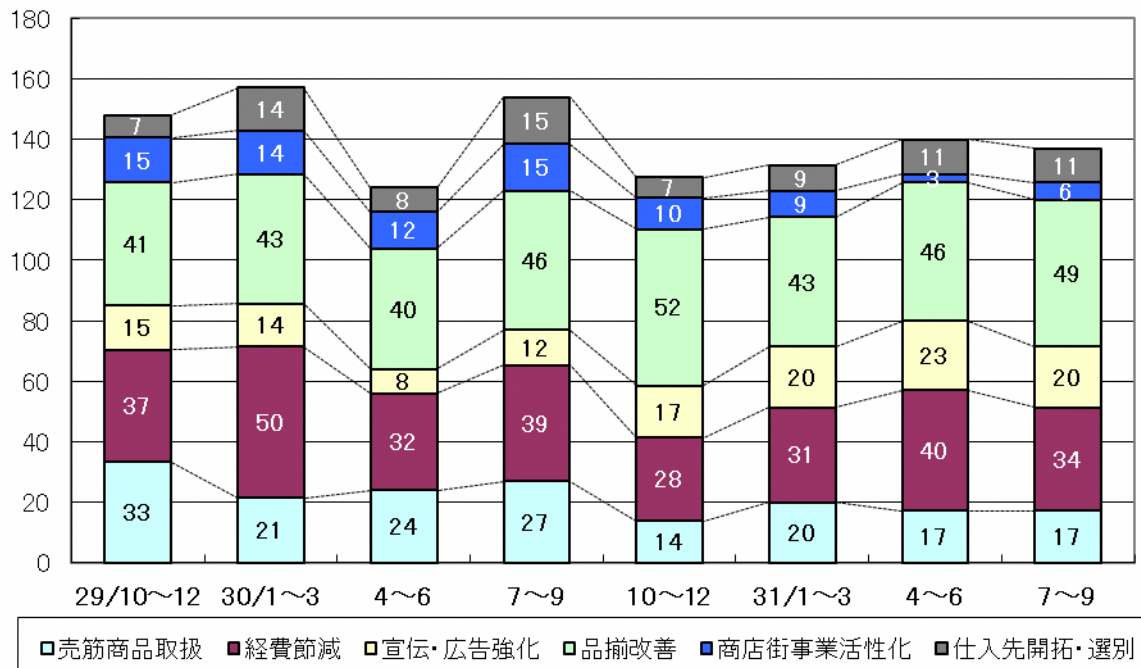
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が75.0%で1位、「利幅の縮小」が50.0%で2位、「同業者間の競争の激化」、「大型店との競争の激化」がともに25.0%で3位となっている。この2年間「売上の停滞・減少」は常に1位である。

重点経営施策は、「品揃えを改善する」、「経費を節減する」、「宣伝・広告を強化する」、「売れ筋商品を取り扱う」がいずれも25.0%で1位となっている。この2年間「経費を節減する」は常に1位である。

文京区小売業  
経営上の問題点(%)



文京区小売業  
重点経営施策(%)



# サービス業

## 業況

サービス業の業況は厳しさがかなり強まっている。DI 値は、文京区では 11.7 ポイント減の-3.7、全都では 1 ポイント減の-3 である。文京区の各項目をみると、売上額は 17.1 ポイント減の-6.5 と大幅に増加から減少に転じている。収益も 16.7 ポイント減の-5.6 と大幅に増加から減少に転じている。来期の業況はプラスに転じると予測される。売上額は大幅に好転し、収益も増加に転じる見込みである。

## 価格動向

料金価格は 4.9 ポイント増の 11.3 と上昇幅が幾分拡大し、材料価格は 7.6 ポイント増の 23.4 と上昇が強まっている。来期の料金価格は上昇傾向をわずかに強め、材料価格は上昇が強まる見込みである。

## 資金繰り・借入金動向

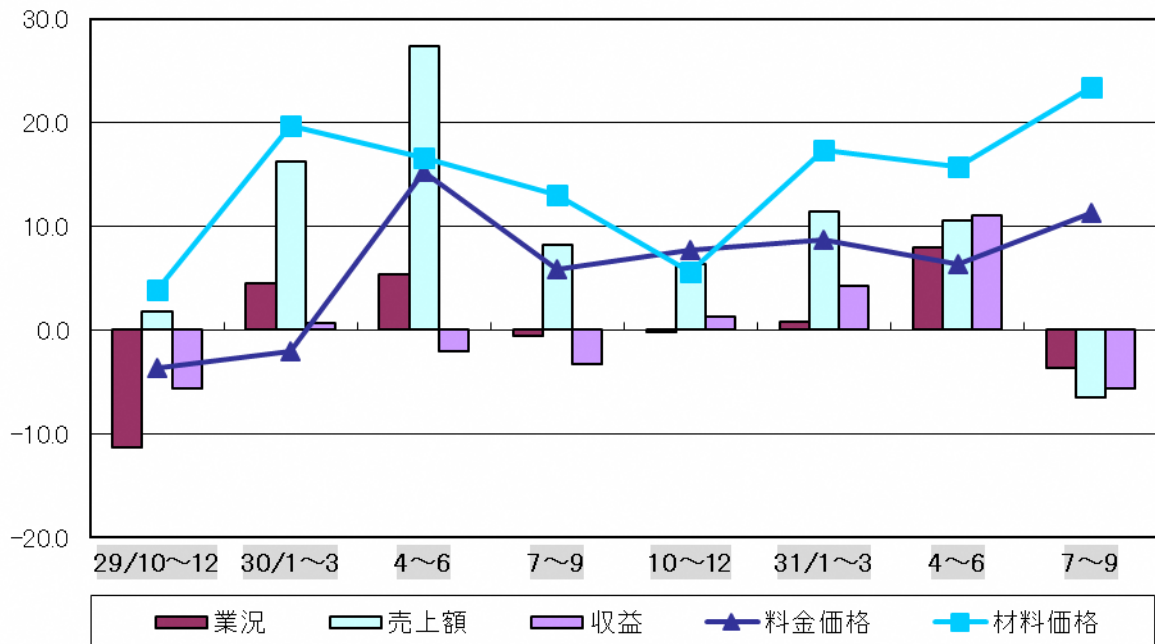
借入難易度は横這いで前期同様の容易な状況で、資金繰りは苦しさがわずかに強まっている。「借入をした／借入の予定あり」と回答した企業の割合は 6.6 ポイント増の 44.4% である。来期の資金繰りは苦しさがわずかに強まると予測される。来期に「借入をした／借入の予定あり」と回答する企業の割合は 11.1 ポイント減の 33.3% の見込みである。

## 経営上の問題点・重点経営施策

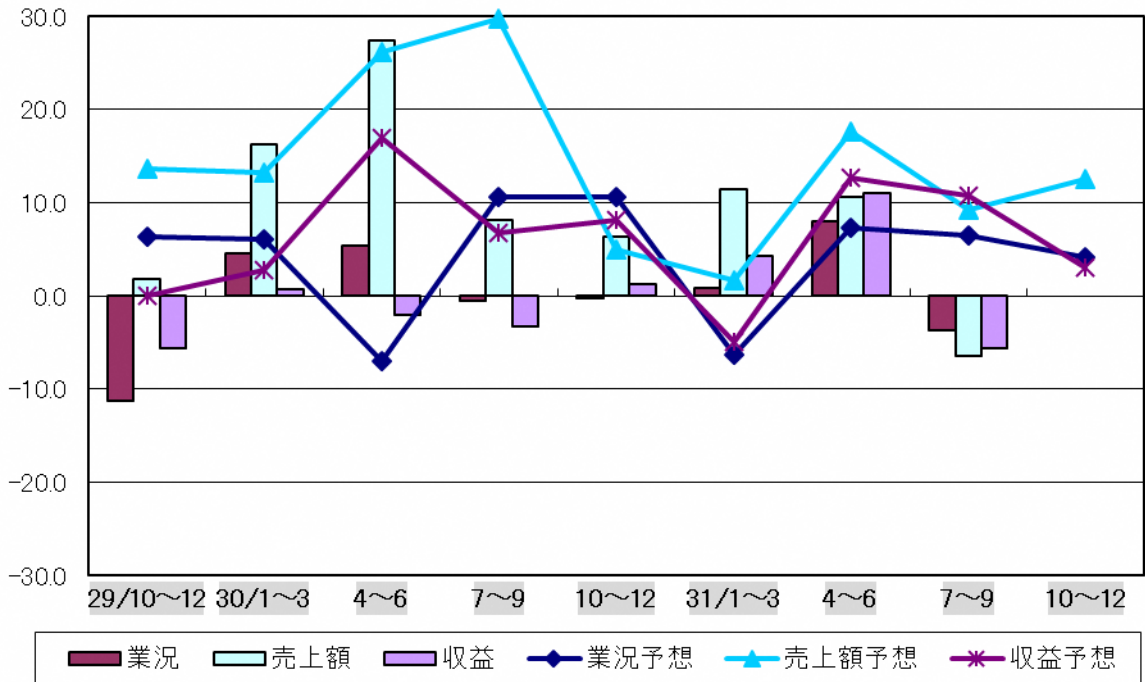
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 52.8% で 1 位、「人手不足」が 33.3% で 2 位、「同業者間の競争の激化」が 27.8% で 3 位となっている。「売上の停滞・減少」52.8%、「店舗・設備の狭小・老朽化」16.7%、「材料価格の上昇」11.1% は、この 2 年間で最も高い数値となっている。「商圈人口の減少」2.8% はこの 2 年間で初めて登場した。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 52.8% で 1 位、「経費を節減する」、「人材を確保する」、「教育訓練を強化する」がいずれも 22.2% で 2 位となっている。「提携先を見つける」13.9% は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

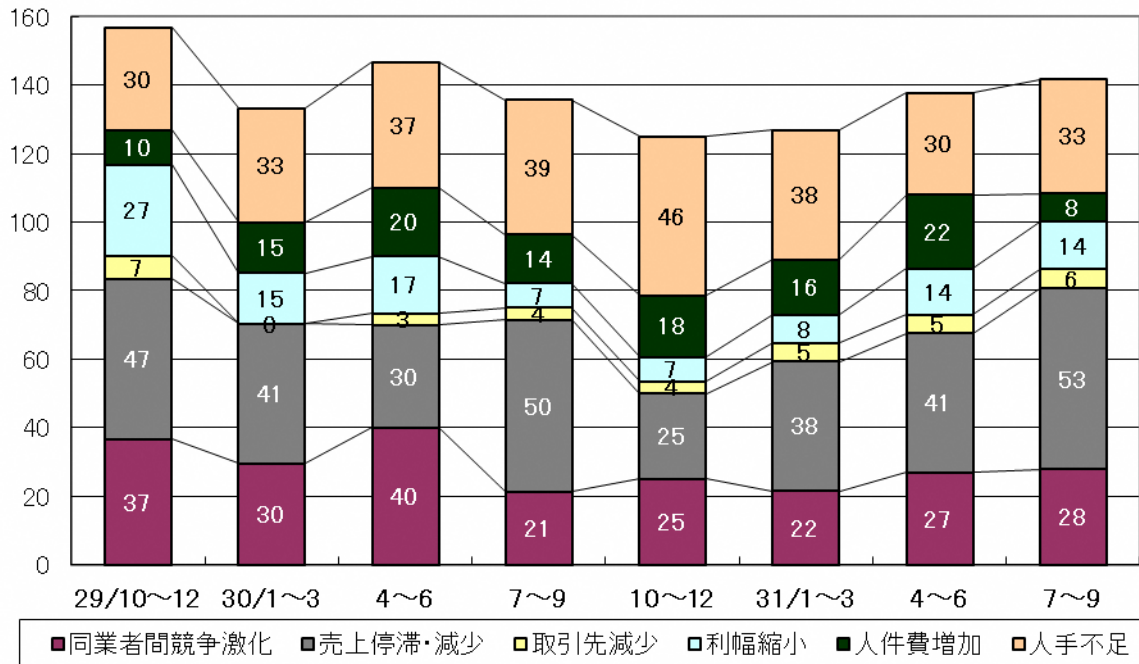
文京区サービス業景況の推移(季調済)  
(増加企業割合-減少企業割合)



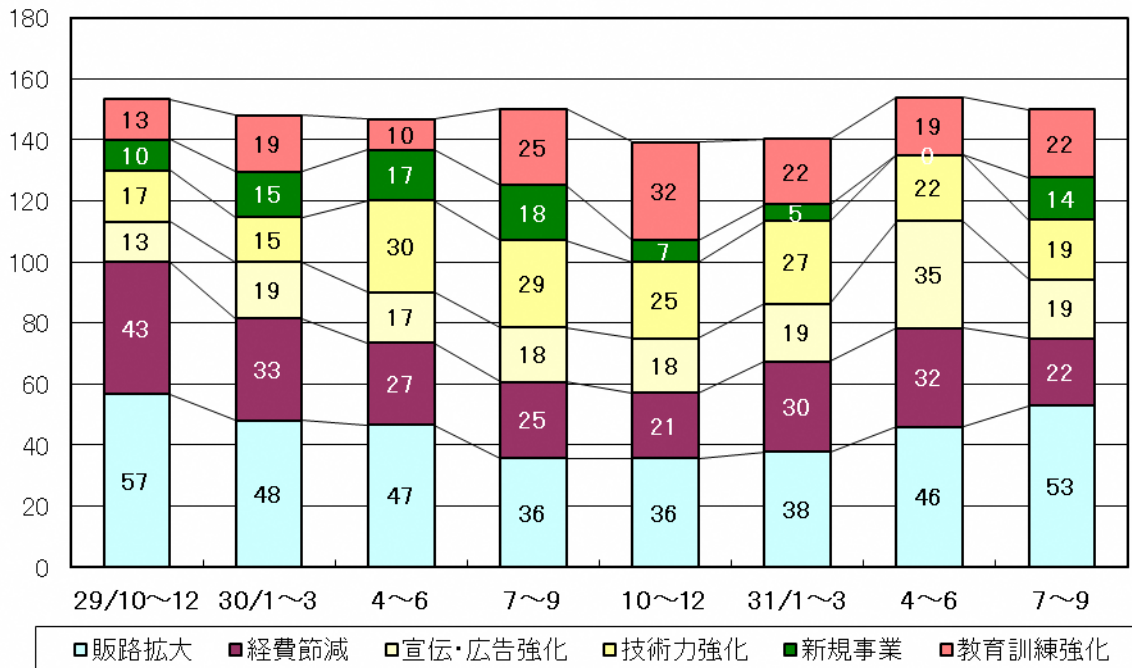
文京区サービス業売上額・収益の予想と実績の推移(季調済)  
(増加企業割合-減少企業割合)



文京区サービス業  
経営上の問題点(%)



文京区サービス業  
重点経営施策(%)





# 卸売業

## 業況

卸売業の業況はプラスに転じている。DI 値は、文京区では 8.8 ポイント増の 4.8、全都では変わらず-11 である。文京区の各項目をみると、売上額は 7.5 ポイント増の 13.7 と増加幅が拡大している。収益は 3.0 ポイント増の 15.8 と好調さを幾分強めている。来期の業況は横這いで今期同様の水準が続く、売上額は増加幅がわずかに拡大し、収益はわずかに増加傾向が一服すると見込まれる。

## 価格・在庫動向

販売価格は 0.3 ポイント増の 5.2 と横這いで前期並の上昇が続き、仕入価格も 0.5 ポイント増の 15.4 と横這いで前期並の上昇が続いている。在庫数量は 10.9 ポイント減の 6.7 と過剰感がかなり緩和している。来期の販売価格は大きく上昇傾向を強め、仕入価格も上昇幅がかなり拡大するものと予測される。在庫数量は過剰感が緩和する見込みである。

## 資金繰り・借入金動向

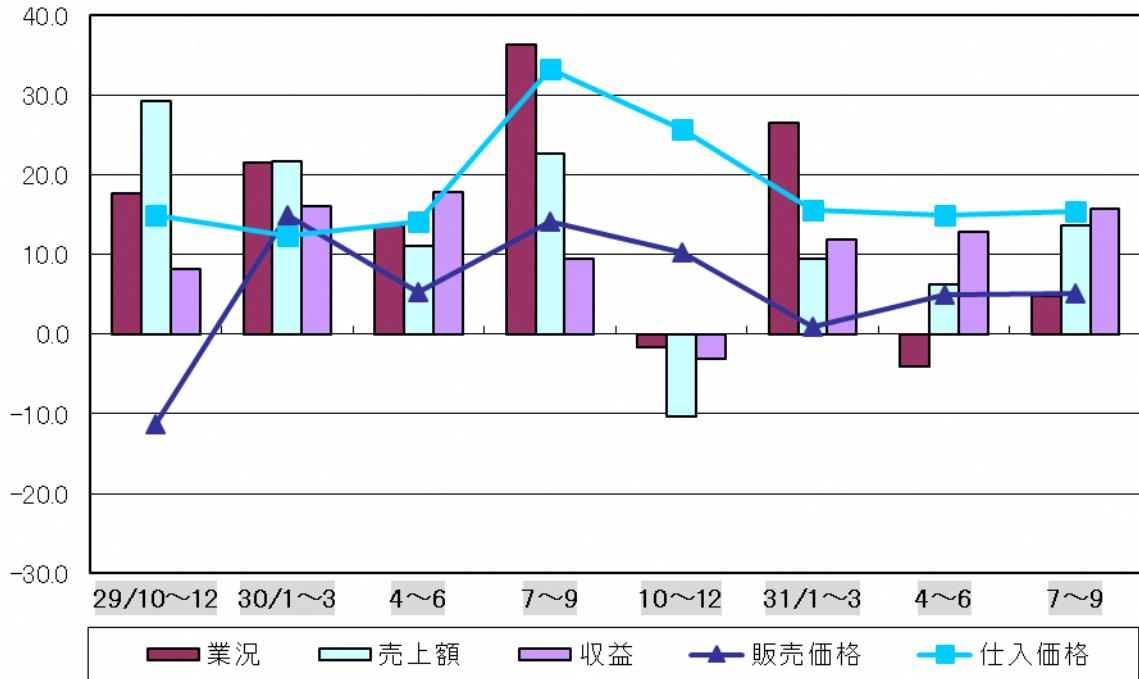
借入難易度は厳しい状況に転じ、資金繰りは横這いで前期並に容易な状態である。「借入をした／借入の予定あり」と回答した企業の割合は 1.7 ポイント減の 48.3% である。来期の資金繰りは容易さが幾分後退する見込みである。来期に「借入をした／借入の予定あり」と回答する企業の割合は 6.9 ポイント減の 41.4% の見込みである。

## 経営上の問題点・重点経営施策

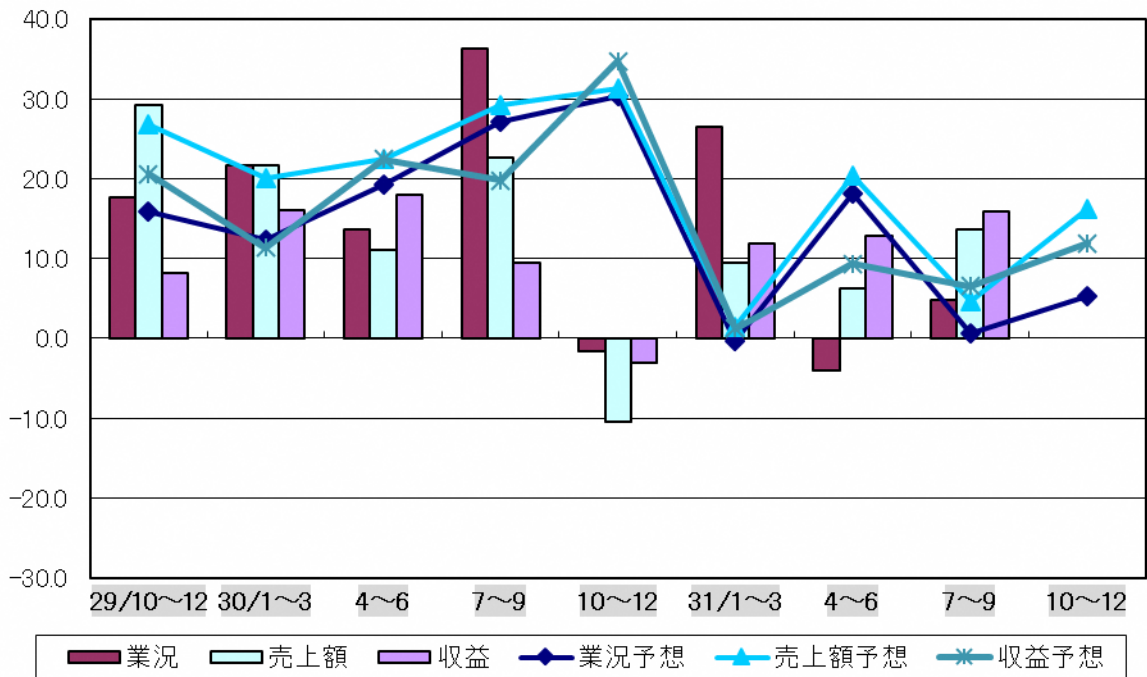
経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」が 41.4% で 1 位、「人手不足」が 24.1% で 2 位、「売上の停滞・減少」が 20.7% で 3 位となっている。この 2 年間「同業者間の競争の激化」は常に 1 位である。「人手不足」24.1%、「輸入品との競争の激化」6.9%、「大手企業・工場の縮小・撤退」6.9% は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 72.4% で 1 位、「経費を節減する」が 41.4% で 2 位、「品揃えを充実する」、「情報力を強化する」がともに 24.1% で 3 位となっている。この 2 年間「販路を広げる」は常に 1 位である。

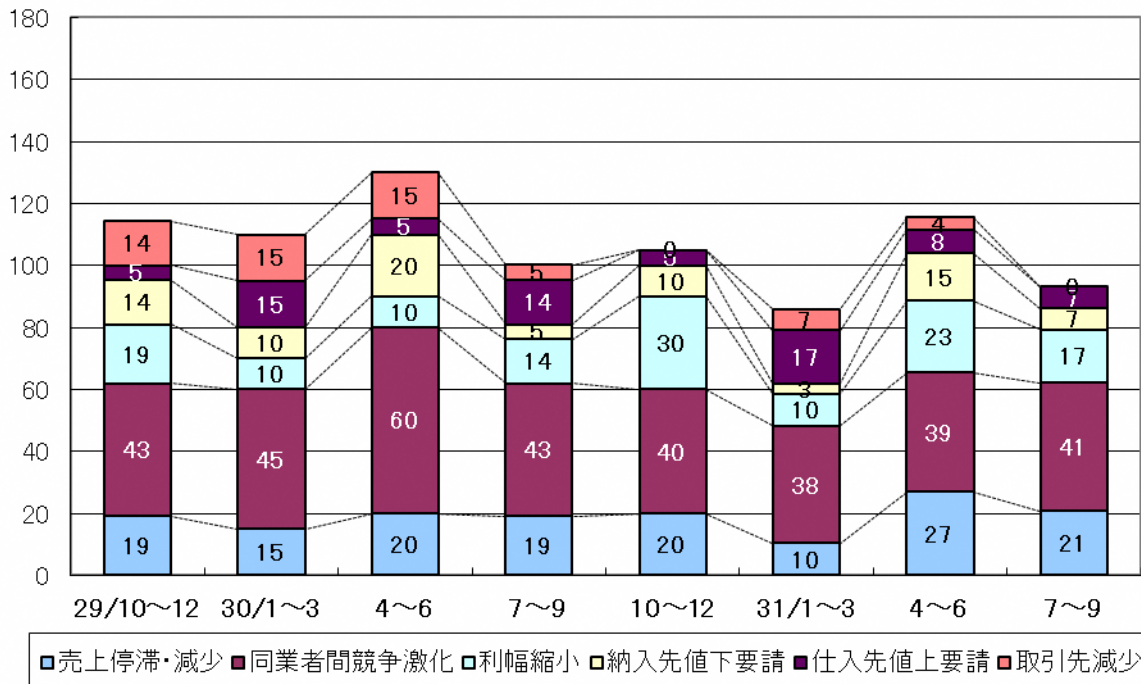
文京区卸売業 業況の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



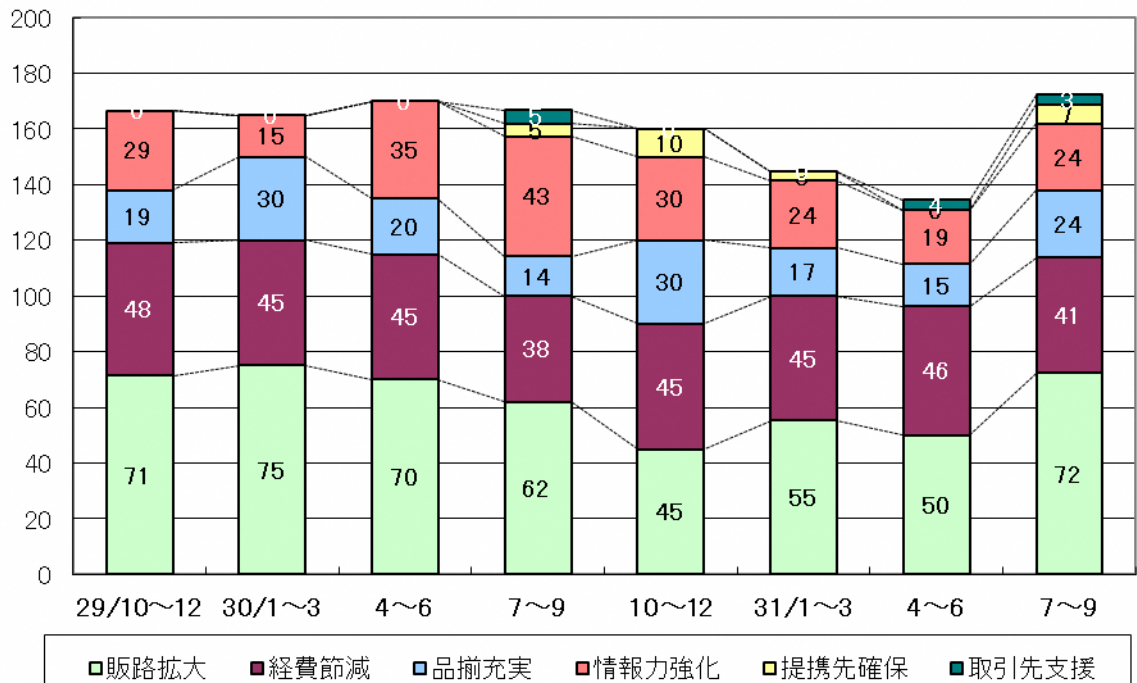
文京区卸売業 売上額・収益の予想と実績の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



文京区卸売業  
経営上の問題点(%)



文京区卸売業  
重点経営施策(%)



# 不動産業

## 業況

不動産業の業況はわずかに好調に転じている。DI 値は、文京区では 3.4 ポイント増の 1.2、全都では 2 ポイント減の 9 である。文京区の各項目をみると、売上額は 5.5 ポイント減の -4.5 と増加から減少に転じている。収益も 6.3 減の -5.4 と増加から減少に転じている。来期の業況は前期を若干上回ることが予測される。売上額・収益ともに大幅に好転することが見込まれる。

## 価格・在庫動向

販売価格は 1.9 ポイント減の 24.4 と横這いで前期並の上昇が続き、仕入価格は 9.0 ポイント減の 41.5 と上昇幅がかなり縮小している。在庫数量は 7.9 ポイント減の 0.2 と過剰感が緩和している。来期の販売価格は上昇幅が幾分縮小し、仕入価格は上昇が強まると予測される。在庫数量は過剰感が強まる見込みである。

## 資金繰り・借入金動向

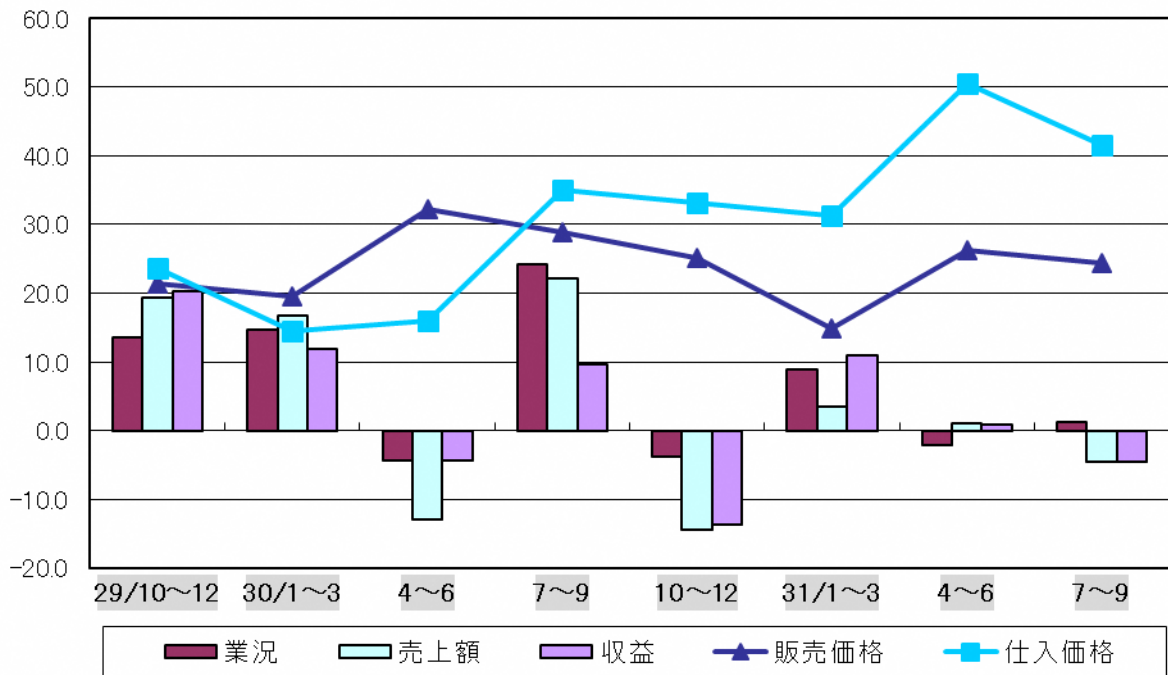
借入難易度は横這いで前期同様の厳しさである。資金繰りは苦しさが強まっている。「借入をした／借入の予定あり」と回答した企業の割合は 6.3 ポイント増の 43.8% である。来期の資金繰りは厳しさが和らぐと予測される。来期に「借入をした／借入の予定あり」と回答する企業の割合は 6.3 ポイント減の 37.5% の見込みである。

## 経営上の問題点・重点経営施策

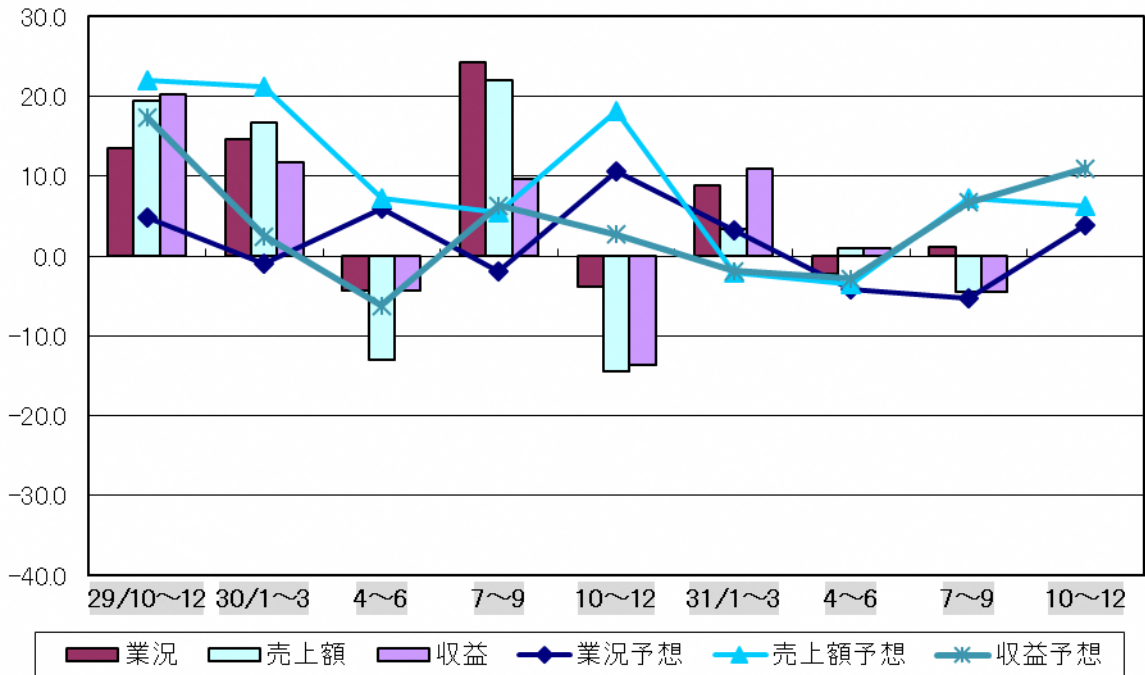
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、「利幅の縮小」がいずれも 37.5% で 1 位となっている。

重点経営施策は、「情報力を強化する」が 50.0% で 1 位、「販路を広げる」、「宣伝・広告を強化する」、「提携先を見つける」がいずれも 31.3% で 2 位となっている。「宣伝・広告を強化する」31.3%、「教育訓練を強化する」25.0% は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

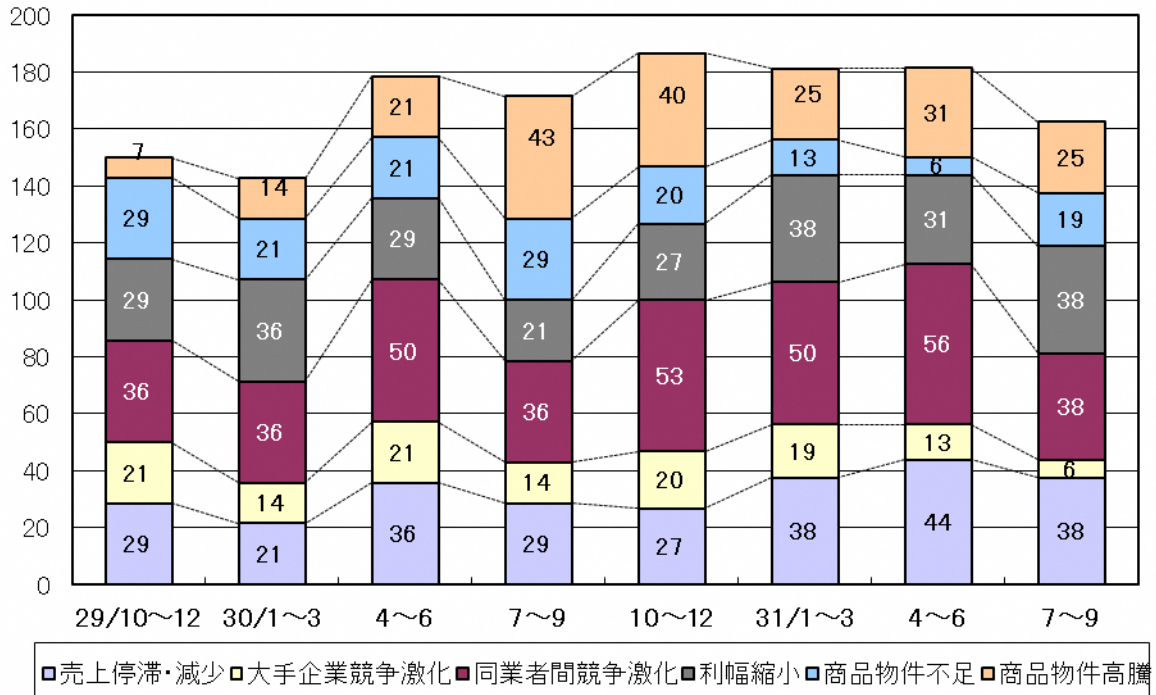
文京区不動産業 業況の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



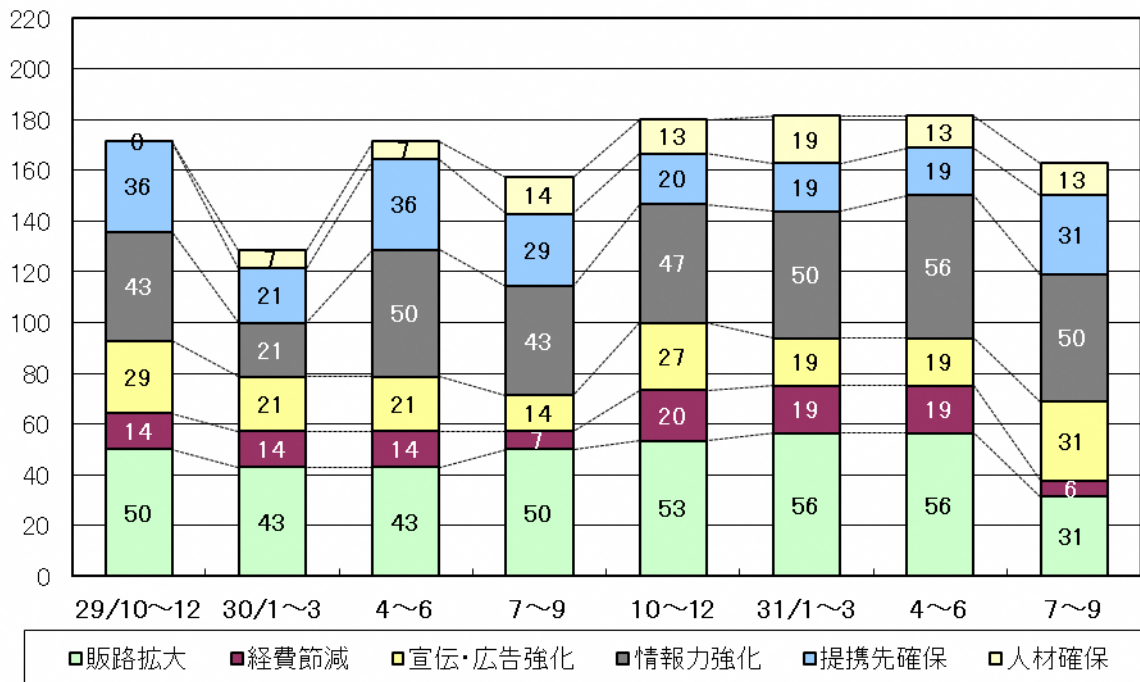
文京区不動産業 売上額・収益の予想と実績の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



文京区不動産業  
経営上の問題点(%)



文京区不動産業  
重点経営施策(%)





製造業

[今期の景況]

	全体		出版・製本業		出版、印刷、製版、製本業		印刷業・製版業		繊維工業、衣服・その他の繊維製品		精密機械器具	
	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都
業況	-8	-6	-21	-11	-12	-19	-2	-22	-26	-11	-12	6
売上額	-3	-4	-14	-5	-8	-12	-2	-15	-4	-12	12	3
受注残	-2	-4	-11	-8	-6	-13	-1	-14	-5	-12	-9	1
収益	-7	-6	0	-5	-11	-14	-18	-17	-32	-16	-10	0
販売価格	3	1	6	3	-1	-5	-8	-8	-1	-3	25	5
原材料価格	22	17	33	22	25	17	17	15	-4	14	33	19
原材料在庫	1	2	3	6	0	1	-2	-1	-32	-1	22	4
資金繰り	0	-8	-2	-7	0	-14	2	-16	-51	-16	-8	-3
雇 残業時間	-9	-2	-5	-3	-15	-6	-24	-8	-25	0	0	0
用 人手	-12	-13	-10	-7	-7	-10	-5	-10	0	-9	-20	-15
同 売上額	-9	-5	-30	-11	-17	-15	-5	-17	0	-12	0	0
期 収益	-11	-7	-35	-11	-20	-13	-5	-14	0	-16	0	1
比												
経営上の問題点												
① 売上の停滞・減少	46	37	70	57	59	51	48	49	50	36	20	32
② 同業者間の競争の激化	22	27	20	38	24	37	29	37	25	28	60	33
③ 利幅の縮小	20	16	15	25	24	20	33	18	-	19	20	16
④ 原材料高	15	14	30	14	20	12	10	11	25	15	-	14
⑤ 販売納入先からの値下げ要請	12	6	15	6	12	6	10	6	-	5	20	8
重点経営施策												
① 販路を広げる	60	56	55	56	66	63	76	65	100	56	60	56
② 経費を節減する	35	42	55	57	46	52	38	51	25	45	20	35
③ 人材を確保する	20	17	20	11	20	12	19	13	25	19	20	16
④ 新製品・技術を開発する	20	12	35	19	22	11	10	9	25	15	60	18
⑤ 情報力を強化する	14	15	30	20	20	15	10	13	-	10	20	22
借入の難易度	0	2	-28	-7	-5	-3	16	-2	-33	-6	-50	8

[来期の景況見通し]

業況	-16	-7	-30	-13	-19	-19	-7	-21	-24	-13	9	2
売上額	-3	-4	-15	-12	-6	-18	2	-20	-9	-9	59	4
受注残	1	-5	-13	-9	-6	-14	1	-16	-3	-8	35	3
収益	-11	-6	-17	-7	-17	-16	-16	-19	-28	-13	36	2
販売価格	-1	1	3	3	-3	-7	-7	-11	-8	2	5	2
原材料価格	23	16	45	26	29	15	13	11	-8	16	30	18
原材料在庫	-1	1	-1	6	-2	-1	-4	-4	-27	1	2	3
資金繰り	-3	-8	2	-6	0	-13	-2	-16	-52	-12	-13	-3
雇 残業時間	-8	-1	-10	1	-17	-2	-24	-4	-25	-1	0	0
用 人手	-14	-13	-10	-9	-10	-11	-10	-12	0	-12	-40	-14

\* 季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策



## 小売業

### [今期の景況]

	全体		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品		家電・家庭用機械品	
	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都
業況	-21	-19	-4	-18	-28	-29	-53	-16
売上額	-5	-13	12	-15	-8	-18	-53	-10
収益	-5	-15	9	-15	-12	-20	-52	-11
販売価格	2	4	16	9	8	-2	-22	-3
仕入価格	14	12	10	17	4	2	1	4
在庫	0	4	2	2	-5	11	-13	3
資金繰り	-19	-14	-7	-14	-6	-16	-22	-11
雇用								
残業時間	-12	-2	10	-2	0	0	-50	1
人手	-12	-10	-20	-13	29	-4	0	-7
同期比								
売上額	-14	-14	0	-19	-13	-18	-50	-7
収益	-9	-15	10	-17	-13	-17	-50	-11
販売価格	6	4	10	8	13	-5	0	0
経営上の問題点								
① 売上の停滞・減少	46	41	10	40	38	54	75	33
② 天候の不順	17	8	50	12	13	7	-	6
③ 利幅の縮小	17	12	10	12	13	8	50	11
④ 同業者間の競争の激化	14	25	-	22	25	33	25	23
⑤ 仕入先からの値上げ要請	11	7	20	9	13	5	-	2
重点経営施策								
① 品揃えを改善する	49	33	40	33	75	45	25	33
② 経費を節減する	34	38	10	39	38	31	25	36
③ 宣伝・広告を強化する	20	23	30	22	-	29	25	26
④ 売れ筋商品を取り扱う	17	18	20	19	25	20	25	17
⑤ 仕入先を開拓・選別する	11	7	10	7	25	8	-	6
借入の難易度	3	-6	0	-7	29	-7	0	-1

### [来期の景況見通し]

業況	-23	-20	-10	-20	-33	-27	-47	-19
売上額	-8	-13	1	-14	-11	-15	-45	-15
収益	-16	-16	-6	-17	-21	-16	-46	-14
販売価格	9	5	5	10	32	0	-26	-3
仕入価格	16	13	-3	18	18	4	-4	2
在庫	-5	3	-2	1	-6	8	-29	2
資金繰り	-17	-14	3	-13	-4	-15	-27	-13
雇用								
残業時間	-12	-1	0	-1	0	1	-50	0
人手	-15	-10	-10	-13	0	-5	0	-7

\* 季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

\* 単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業

### [今期の景況]

		全体	
		文京区	全都
業況		-4	-3
売上額		-7	-1
収益		-6	-4
料金価格		11	4
材料価格		23	14
資金繰り		-6	-6
雇用	残業時間	-8	1
	人手	-36	-24
同期比	売上額	6	0
	収益	-6	-2
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	53	30
	② 人手不足	33	27
	③ 同業者間の競争の激化	28	35
	④ 店舗・設備の狭小・老朽化	17	5
	⑤ 利幅の縮小	14	12
重点経営施策	① 販路を広げる	53	38
	② 教育訓練を強化する	22	9
	③ 人材を確保する	22	25
	④ 経費を節減する	22	37
	⑤ 技術力を強化する	19	13
借入の難易度		13	-1

### [来期の景況見通し]

業況		4	-4
売上額		13	-2
収益		3	-5
料金価格		14	5
材料価格		31	15
資金繰り		-10	-7
雇用	残業時間	-11	0
	人手	-39	-23

\* 季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、収益、料金価格、材料価格、資金繰り

\* 単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 卸売業

### [今期の景況]

		全体	
		文京区	全都
業況		5	-11
売上額		14	-6
収益		16	-10
販売価格		5	5
仕入価格		15	18
在庫		7	6
資金繰り		5	-9
雇用	残業時間	4	-2
	人手	-28	-15
同期比	売上額	14	-8
	収益	7	-13
	販売価格	0	6
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	41	37
	② 人手不足	24	14
	③ 売上の停滞・減少	21	40
	④ 利幅の縮小	17	20
	⑤ 為替レートの変動	14	5
重点経営施策	① 販路を広げる	72	63
	② 経費を節減する	41	44
	③ 情報力を強化する	24	20
	④ 品揃えを充実する	24	14
	⑤ 人材を確保する	17	14
借入の難易度		-4	-2

### [来期の景況見通し]

業況		5	-10
売上額		16	-7
収益		12	-10
販売価格		24	4
仕入価格		25	16
在庫		1	4
資金繰り		2	-8
雇用	残業時間	-4	-4
	人手	-31	-14

\* 季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

\* 単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 不動産業

### [今期の景況]

		全体	
		文京区	全都
業況		1	9
売上額		-5	7
収益		-5	7
販売価格		24	9
仕入価格		42	19
在庫		0	-7
資金繰り		-20	0
雇用	残業時間	6	0
	人手	-13	-6
同期比	売上額	-6	4
	収益	-19	3
経営上の問題点	① 利幅の縮小	38	16
	② 同業者間の競争の激化	38	36
	③ 売上の停滞・減少	38	19
	④ 商品物件の高騰	25	23
	⑤ 人手不足	25	8
重点経営施策	① 情報力を強化する	50	47
	② 提携先を見つける	31	9
	③ 宣伝・広告を強化する	31	28
	④ 販路を広げる	31	32
	⑤ 教育訓練を強化する	25	4
借入の難易度		-7	6

### [来期の景況見通し]

業況		4	4
売上額		6	4
収益		11	2
販売価格		20	2
仕入価格		47	15
在庫		3	-7
資金繰り		-14	-1
雇用	残業時間	-6	-1
	人手	-6	-7

\* 季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

\* 単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

製造業

中小企業景況調査 転記表 No. 1

令和元年7月～9月期

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	29年		30年		30年		30年		30年		31年		31年		1年		対前期比	1年 10月～12月期
		10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期		
業況	良い	20.8	17.1	21.1	14.3	12.9	21.4	14.1	11.8	17.1	16.2	16.5	11.4	14.3	9.8	12.9	12.0		8.6
	普通	50.0	62.9	57.8	54.3	65.7	57.2	63.4	70.6	57.2	64.7	58.8	65.7	63.1	69.5	68.3	66.3		70.4
	悪い	29.2	20.0	21.1	31.4	21.4	21.4	22.5	17.6	25.7	19.1	24.7	22.9	22.6	20.7	18.8	21.7		21.0
	D・I	-8.4	-2.9	0.0	-17.1	-8.5	0.0	-8.4	-5.8	-8.6	-2.9	-8.2	-11.5	-8.3	-10.9	-5.9	-9.7		-12.4
	修正値	-7.9	-7.9	-4.7	-17.4	-10.4	-2.4	-9.3	-6.7	-6.9	-7.7	-10.4	-9.3	-10.2	-11.5	-7.5	-10.6	2.7	-15.8
傾向値	-9.9		-6.9		-5.6		-6.1		-6.4		-7.4		-8.4		-8.1				
売上額	増加	15.3	15.1	21.1	11.1	14.3	14.1	9.9	8.6	14.3	8.6	18.8	7.1	14.3	9.6	12.9	11.9		13.1
	変らず	55.5	67.1	59.2	61.1	67.1	66.2	67.6	77.1	58.6	74.3	54.1	70.0	65.5	69.9	69.5	71.4		73.8
	減少	29.2	17.8	19.7	27.8	18.6	19.7	22.5	14.3	27.1	17.1	27.1	22.9	20.2	20.5	17.6	16.7		13.1
	D・I	-13.9	-2.7	1.4	-16.7	-4.3	-5.6	-12.6	-5.7	-12.8	-8.5	-8.3	-15.8	-5.9	-10.9	-4.7	-4.8		0.0
	修正値	-14.0	-4.1	-2.8	-18.7	-5.8	-6.7	-10.7	-5.8	-10.5	-9.5	-11.4	-15.4	-7.9	-11.3	-3.1	-5.7	4.8	-2.5
傾向値	-15.8		-13.0		-8.6		-6.8		-7.2		-8.3		-9.7		-8.9				
受注残	増加	11.4	6.9	17.1	7.1	10.1	8.6	7.1	5.8	10.1	4.3	10.8	2.9	8.4	6.1	10.7	7.2		10.8
	変らず	64.3	79.2	70.0	71.5	79.8	81.4	78.6	85.5	72.5	85.6	71.1	78.3	79.6	76.8	76.2	82.0		80.8
	減少	24.3	13.9	12.9	21.4	10.1	10.0	14.3	8.7	17.4	10.1	18.1	18.8	12.0	17.1	13.1	10.8		8.4
	D・I	-12.9	-7.0	4.2	-14.3	0.0	-1.4	-7.2	-2.9	-7.3	-5.8	-7.3	-15.9	-3.6	-11.0	-2.4	-3.6		2.4
	修正値	-12.1	-7.6	-1.4	-16.5	-2.3	-3.5	-6.3	-3.9	-5.3	-6.2	-10.3	-15.4	-6.2	-12.6	-1.9	-5.0	4.3	0.5
傾向値	-16.2		-12.7		-7.6		-4.6		-3.3		-4.0		-5.9		-5.8				
収益	増加	15.3	12.3	14.1	11.1	10.0	8.5	11.3	10.0	12.9	8.6	11.8	7.1	14.3	6.0	14.1	13.1		9.5
	変らず	56.9	69.9	67.6	61.1	70.0	70.4	69.0	72.9	60.0	72.8	68.2	70.0	66.7	77.1	65.9	71.4		71.5
	減少	27.8	17.8	18.3	27.8	20.0	21.1	19.7	17.1	27.1	18.6	20.0	22.9	19.0	16.9	20.0	15.5		19.0
	D・I	-12.5	-5.5	-4.2	-16.7	-10.0	-12.6	-8.4	-7.1	-14.2	-10.0	-8.2	-15.8	-4.7	-10.9	-5.9	-2.4		-9.5
	修正値	-10.6	-7.2	-6.9	-17.5	-12.9	-13.1	-9.6	-8.6	-10.7	-12.3	-10.7	-14.8	-7.4	-11.7	-7.1	-4.2	0.3	-11.3
傾向値	-15.6		-12.9		-9.9		-8.8		-9.0		-9.7		-9.5		-8.6				
価格動向	販売価格	-5.5	-1.3	1.4	-5.5	1.4	0.0	-1.5	4.3	-7.2	-2.8	3.5	-4.3	7.1	3.6	2.4	7.1		-1.2
	修正値	-3.1	-2.9	-1.6	-3.8	-0.6	-2.0	-1.9	1.8	-3.4	-3.8	-0.6	-2.0	3.3	1.2	2.8	4.0	-0.5	-0.7
	傾向値	-2.7		-2.2		-1.7		-1.2		-1.3		-1.2		-0.2		1.0			
	原材料価格	12.5	10.9	12.7	11.1	24.2	16.9	22.5	20.0	15.7	20.0	29.4	11.4	27.4	26.5	20.0	27.4		21.4
	修正値	14.0	10.2	14.0	12.2	20.3	16.4	23.0	19.0	19.0	21.2	28.8	14.7	22.3	24.9	22.0	23.9	-0.3	22.5
傾向値	11.4		12.9		14.3		16.5		18.4		20.9		23.4		23.4				
在庫金・繰り	原材料在庫数量	-1.5	-2.8	0.0	-1.4	-1.5	0.0	1.5	-2.9	-2.9	-1.4	0.0	-1.4	1.2	-2.4	2.4	1.2		0.0
	修正値	0.4	-5.1	-0.7	0.6	-1.9	-0.5	-0.4	-3.3	-0.1	-3.0	-0.7	0.6	0.8	-2.8	0.8	0.8	0.0	-1.2
前年同期比	売上額	-16.6		-1.4		-5.8		-9.9		-22.9		-14.1		-10.7		-9.4			
	収益	-11.1		-8.6		-8.5		-8.4		-18.6		-12.9		-9.5		-10.6			
雇用	残業時間	-11.1	-5.5	-2.9	-11.1	-10.0	-7.1	-4.3	-4.2	-5.7	-10.0	2.4	-2.8	-3.5	-3.5	-9.4	-2.3		-8.2
	人手	-19.7	-9.6	-10.0	-18.3	-11.4	-8.6	-7.1	-12.8	-14.3	-7.2	-14.3	-12.9	-11.9	-15.7	-11.7	-11.9		-14.1
借入金	借入をた/借入の予定あり (%)	25.0	27.4	25.4	19.7	20.0	25.4	25.4	26.1	28.6	19.7	31.0	20.0	31.0	28.9	27.1	28.6		22.4
	借入しない/借入の予定なし (%)	75.0	72.6	74.6	80.3	80.0	74.6	74.6	73.9	71.4	80.3	69.0	80.0	69.0	71.1	72.9	71.4		77.6
有効回答事業所数	借入難易度	-4.7		0.0		-3.1		0.0		1.5		9.3		5.3		0.0			
			72		71		70		71		70		85		85		85		

製造業

中小企業景況調査 転記表 No. 2

令和元年7月～9月期

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		30年		30年		30年		30年		31年		31年		1年		対 前期比	1年 10月～12月期	
	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期					
現在の設備	-28.6	-15.9	-15.7	-27.1	-14.5	-15.7	-10.0	-13.0	-15.9	-11.4	-19.0	-13.0	-8.4	-19.3	-8.3	-6.2				-7.1	
実施した・予定あり	10.4	18.3	16.7	21.2	14.5	21.2	14.7	14.7	19.4	11.9	21.4	16.7	14.8	24.7	15.7	13.9				18.1	
設備投資動向(%)																					
- 事業用土地・建物	14.3	-	9.1	14.3	-	7.1	10.0	-	15.4	-	11.1	18.2	8.3	5.0	-	9.1				-	
- 機械・設備の新・増設	28.6	30.8	36.4	50.0	60.0	50.0	20.0	70.0	53.8	50.0	50.0	54.5	75.0	55.0	61.5	54.5				46.7	
- 機械・設備の更改	57.1	53.8	45.5	35.7	30.0	35.7	50.0	40.0	23.1	12.5	44.4	18.2	41.7	40.0	23.1	45.5				20.0	
- 事務機器	42.9	15.4	27.3	7.1	40.0	14.3	50.0	30.0	15.4	37.5	44.4	27.3	25.0	25.0	46.2	27.3				33.3	
- 車両	14.3	15.4	18.2	7.1	30.0	21.4	30.0	20.0	23.1	37.5	33.3	18.2	8.3	20.0	23.1	-				20.0	
- その他	-	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	-	-	8.3	-	-	-				-	
実施しない・予定なし	89.6	81.7	83.3	78.8	85.5	78.8	85.3	85.3	80.6	88.1	78.6	83.3	85.2	75.3	84.3	86.1				81.9	
経営上の問題点(%)																					
- 売上の停滞・減少	50.0		46.5		40.0		35.2		47.1		45.9		41.2		45.9						
- 人手不足	11.1		15.5		15.7		11.3		10.0		12.9		14.1		9.4						
- 大手企業との競争の激化	13.9		15.5		11.4		14.1		12.9		12.9		10.6		10.6						
- 同業者間の競争の激化	40.3		29.6		28.6		31.0		31.4		25.9		30.6		22.4						
- 親企業による選別の強化	-		1.4		-		1.4		1.4		1.2		1.2		-						
- 輸入製品との競争の激化	2.8		1.4		1.4		1.4		-		1.2		-		-						
- 合理化の不足	2.8		1.4		5.7		2.8		2.9		4.7		4.7		1.2						
- 利幅の縮小	22.2		19.7		21.4		22.5		28.6		25.9		24.7		20.0						
- 原材料高	13.9		8.5		12.9		15.5		15.7		21.2		17.6		15.3						
- 販売納入先からの値下げ要請	6.9		7.0		5.7		12.7		11.4		5.9		7.1		11.8						
- 仕入先からの値上げ要請	2.8		4.2		4.3		5.6		5.7		7.1		7.1		8.2						
- 人件費の増加	4.2		8.5		5.7		5.6		5.7		4.7		2.4		8.2						
- 人件費以外の経費の増加	-		2.8		5.7		1.4		-		1.2		1.2		-						
- 工場・機械の狭小・老朽化	9.7		8.5		8.6		8.5		8.6		11.8		8.2		10.6						
- 生産能力の不足	6.9		4.2		2.9		2.8		1.4		2.4		5.9		4.7						
- 下請の確保難	1.4		1.4		1.4		2.8		2.9		1.2		1.2		2.4						
- 代金回収の悪化	-		-		-		1.4		-		1.2		-		-						
- 地価の高騰	-		-		-		1.4		-		-		-		-						
- 天候の不順	1.4		2.8		2.9		4.2		2.9		2.4		2.4		3.5						
- 地増産業の衰退	4.2		-		-		1.4		2.9		2.4		1.2		1.2						
- 大手企業・工場への縮小・撤退	1.4		-		-		-		-		-		-		2.4						
- 為替レートの変動	-		2.8		-		-		-		1.2		-		2.4						
- その他	1.4		1.4		-		1.4		2.9		2.4		3.5		2.4						
- 問題なし	8.3		9.9		15.7		12.7		10.0		14.1		14.1		17.6						
重点経営施策(%)																					
- 販路を広げる	61.1		56.3		55.7		57.7		55.7		57.6		58.8		60.0						
- 経費を削減する	52.8		42.3		41.4		43.7		50.0		44.7		41.2		35.3						
- 情報力を強化する	23.6		18.3		12.9		16.9		14.3		14.1		15.3		14.1						
- 新製品・技術を開発する	11.1		11.3		14.3		15.5		15.7		16.5		12.9		20.0						
- 不採算部門を整理・縮小する	-		-		2.9		1.4		1.4		2.4		3.5		1.2						
- 提携先を見つける	8.3		12.7		11.4		11.3		10.0		11.8		10.6		7.1						
- 機械化を推進する	4.2		2.8		7.1		5.6		8.6		5.9		7.1		7.1						
- 人材を確保する	11.1		11.3		14.3		9.9		12.9		21.2		12.9		20.0						
- パート化を図る	1.4		1.4		-		-		-		3.5		-		2.4						
- 教育訓練を強化する	2.8		2.8		4.3		4.2		2.9		7.1		4.7		4.7						
- 労働条件を改善する	-		1.4		1.4		2.8		2.9		3.5		7.1		4.7						
- 工場・機械を増設・移転する	4.2		2.8		1.4		1.4		1.4		2.4		2.4		-						
- 不動産の有効活用を図る	-		1.4		2.9		-		-		-		1.2		1.2						
- その他	-		-		-		1.4		1.4		-		-		-						
- 特になし	8.3		11.3		12.9		12.7		12.9		10.6		11.8		12.9						
有効回答事業所数		72		71		70		71		70		85		85		85					

小売業

中小企業景況調査 転記表 No. 1

令和元年7月～9月期

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		30年		30年		30年		31年		31年		1年		対 前期比	1年 10月～12月期	
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期			7月～9月期
業況	良	14.8	11.1	14.3	15.4	12.0	14.8	19.2	12.5	24.1	20.0	20.0	17.9	20.0	20.0	11.4	17.6		5.7
	普通	44.5	51.9	57.1	42.3	56.0	55.6	46.2	62.5	48.3	60.0	51.4	60.7	57.1	62.9	57.2	61.8		68.6
	悪	40.7	37.0	28.6	42.3	32.0	29.6	34.6	25.0	27.6	20.0	28.6	21.4	22.9	17.1	31.4	20.6		25.7
	D・I	-25.9	-25.9	-14.3	-26.9	-20.0	-14.8	-15.4	-12.5	-3.5	0.0	-8.6	-3.5	-2.9	2.9	-20.0	-3.0		-20.0
	修正値	-24.1	-27.6	-13.9	-25.8	-25.9	-14.5	-18.8	-14.8	-2.5	-8.0	-9.0	-4.9	-8.9	-0.7	-21.3	-2.7	-12.4	-22.5
傾向値	-21.2		-18.5		-18.5		-19.2		-16.1		-12.6		-9.7		-8.2				
売上額	増	18.5	7.1	10.7	14.8	16.0	10.7	19.2	12.0	13.8	11.5	14.3	14.3	28.6	11.4	14.3	17.1		8.6
	変	55.6	60.8	57.2	55.6	52.0	60.7	50.0	68.0	65.5	73.1	57.1	64.3	51.4	77.2	65.7	62.9		74.3
	減	25.9	32.1	32.1	29.6	32.0	28.6	30.8	20.0	20.7	15.4	28.6	21.4	20.0	11.4	20.0	20.0		17.1
	D・I	-7.4	-25.0	-21.4	-14.8	-16.0	-17.9	-11.6	-8.0	-6.9	-3.9	-14.3	-7.1	8.6	0.0	-5.7	-2.9		-8.5
	修正値	-11.8	-23.4	-15.6	-17.5	-23.6	-12.8	-8.0	-14.1	-11.4	-4.5	-7.5	-10.2	-1.5	2.0	-4.7	-7.5	-3.2	-8.3
傾向値	-15.8		-14.8		-15.1		-14.9		-14.0		-13.1		-9.1		-5.3				
収益	増	14.8	7.1	14.3	14.8	16.0	7.1	15.4	12.0	10.3	11.5	11.4	10.7	20.0	8.6	14.3	20.0		8.6
	変	55.6	57.2	57.1	51.9	52.0	67.9	53.8	68.0	65.6	65.4	54.3	71.4	57.1	77.1	68.6	57.1		65.7
	減	29.6	35.7	28.6	33.3	32.0	25.0	30.8	20.0	24.1	23.1	34.3	17.9	22.9	14.3	17.1	22.9		25.7
	D・I	-14.8	-28.6	-14.3	-18.5	-16.0	-17.9	-15.4	-8.0	-13.8	-11.6	-22.9	-7.2	-2.9	-5.7	-2.8	-2.9		-17.1
	修正値	-15.2	-29.0	-13.3	-19.5	-22.9	-16.4	-13.9	-12.0	-14.7	-12.7	-18.7	-10.3	-11.3	-3.6	-4.5	-7.0	6.8	-16.1
傾向値	-19.3		-17.1		-16.1		-15.9		-15.0		-16.0		-15.4		-12.2				
価格動向	販売価格	-3.7	-10.7	-7.1	-3.7	-4.0	3.5	0.0	4.0	0.0	3.9	2.9	3.5	8.6	8.5	2.9	2.8		11.4
	修正値	-7.0	-11.8	-3.3	-5.1	-7.0	3.7	-0.5	3.2	-1.4	1.9	5.2	2.7	8.0	7.9	2.2	5.3	-5.8	8.9
	傾向値	-6.2		-6.3		-6.4		-5.0		-3.2		-1.5		1.3		3.2			
	仕入価格	7.4	3.6	21.4	11.1	16.0	14.3	7.7	16.0	13.8	19.2	17.1	14.3	20.0	14.3	8.5	11.4		17.2
	修正値	7.0	2.3	20.1	12.0	13.2	13.1	11.1	15.8	14.0	19.0	15.4	15.8	18.9	15.2	13.6	13.6	-5.3	15.8
傾向値	14.1		11.3		11.1		12.2		13.9		14.2		14.2		14.8				
在庫金・繰り	在庫数量	3.7	-7.1	-3.6	-7.4	0.0	0.0	0.0	-12.0	10.3	-3.9	-5.7	3.6	2.9	-5.7	-2.9	0.0		-5.7
	修正値	6.1	-6.0	-0.9	-2.0	-4.1	-1.8	2.0	-11.6	9.8	-4.1	-3.6	7.0	-0.3	-8.7	-0.4	0.7	-0.1	-5.1
前年同期比	売上額	-3.7		-17.9		-16.0		-26.9		-3.4		-8.5		-5.7		-14.3			
	収益	-11.1		-17.9		-20.0		-23.1		-10.3		-11.5		-14.3		-8.6			
借入金	借入をたし/借入の予定あり(N)	29.6	28.6	25.0	22.2	36.0	17.9	23.1	20.0	25.0	19.2	28.6	20.7	31.4	17.1	14.3	22.9		11.8
	借入しない/借入の予定なし(N)	70.4	71.4	75.0	77.8	64.0	82.1	76.9	80.0	75.0	80.8	71.4	79.3	68.6	82.9	85.7	77.1		88.2
有効回答事業所数	借入難易度	4.2		4.4		0.0		0.0		8.0		-7.1		6.9		3.3			
		27		28		25		26		29		35		35		35			



小売業

中小企業景況調査 転記表 No. 2

令和元年7月～9月期

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	29年		30年		30年		30年		31年		31年		1年		対前期比	1年		
		10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期						
設備投資動向 (%)	現在の設備	3.7	3.6	3.6	3.7	-8.0	0.0	3.9	-4.0	0.0	3.8	-11.4	-3.7	-5.7	-11.4	-5.9	-8.5	-11.8	
	実施した・予定あり	11.5	7.7	7.7	11.5	20.0	8.0	15.4	16.7	17.9	11.5	15.2	11.1	5.7	12.5	12.1	8.8	6.3	
	事業用土地・建物	-	-	50.0	-	40.0	50.0	25.0	25.0	40.0	33.3	-	66.7	-	25.0	75.0	-	50.0	
	事務機器	100.0	50.0	50.0	66.7	20.0	50.0	50.0	75.0	-	33.3	80.0	-	100.0	50.0	25.0	66.7	50.0	
	車両	-	-	-	33.3	40.0	-	25.0	-	40.0	-	-	33.3	50.0	25.0	25.0	66.7	-	
	投資内容																		
	その他	-	50.0	-	-	-	-	25.0	-	20.0	33.3	20.0	-	-	25.0	-	33.3	-	
	実施しない・予定なし	88.5	92.3	92.3	88.5	80.0	92.0	84.6	83.3	82.1	88.5	84.8	88.9	94.3	87.5	87.9	91.2	93.7	
	経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	48.1		67.9		52.0		53.8		37.9		48.6		45.7		45.7		
		人手不足	3.7		10.7		12.0		15.4		20.7		11.4		11.4		11.4		
同業者間の競争の激化		40.7		32.1		32.0		34.6		27.6		14.3		22.9		14.3			
大型店との競争の激化		29.6		25.0		16.0		19.2		17.2		14.3		14.3		11.4			
輸入製品との競争の激化		3.7		3.6		4.0		7.7		3.4		2.9		-		-			
利幅の縮小		18.5		10.7		20.0		11.5		13.8		20.0		14.3		17.1			
取扱商品の陳腐化		-		7.1		4.0		3.8		3.4		2.9		2.9		2.9			
販売商品の不足		7.4		7.1		8.0		7.7		3.4		5.7		8.6		5.7			
販賣納入先からの値下げ要請		3.7		3.6		4.0		-		-		-		-		-			
仕入先からの値上げ要請		3.7		3.6		12.0		15.4		13.8		8.6		8.6		11.4			
人件費の増加		3.7		3.6		4.0		-		6.9		2.9		5.7		-			
人件費以外の経費の増加		-		-		4.0		-		-		2.9		2.9		-			
取引先の減少		3.7		10.7		12.0		3.8		6.9		2.9		2.9		5.7			
商圏人口の減少		3.7		-		-		-		3.4		2.9		5.7		5.7			
商店街の集客力の低下		11.1		-		-		3.8		-		8.6		-		5.7			
店舗の狭小・老朽化		11.1		3.6		4.0		3.8		3.4		5.7		5.7		5.7			
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		3.7		7.1		-		7.7		10.3		14.3		11.4		17.1			
地産産業の衰退	-		-		-		-		-		2.9		-		-				
大手企業・工場への縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		5.7		2.9		5.7				
問題なし	3.7		3.6		4.0		-		-		-		2.9		11.4				
重点経営施策 (%)	品揃えを改善する	40.7		42.9		40.0		46.2		51.7		42.9		45.7		48.6			
	経費を削減する	37.0		50.0		32.0		38.5		27.6		31.4		40.0		34.3			
	宣伝・広告を強化する	14.8		14.3		8.0		11.5		17.2		20.0		22.9		20.0			
	新しい事業を始める	3.7		7.1		4.0		7.7		3.4		-		5.7		-			
	店舗・設備を改装する	7.4		3.6		4.0		3.8		3.4		8.6		8.6		5.7			
	仕入先を開拓・選別する	7.4		14.3		8.0		15.4		6.9		8.6		11.4		11.4			
	営業時間を延長する	3.7		-		-		-		-		-		-		-			
	売れ筋商品を取り扱う	33.3		21.4		24.0		26.9		13.8		20.0		17.1		17.1			
	商店街事業を活性化させる	14.8		14.3		12.0		15.4		10.3		8.6		2.9		5.7			
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		2.9			
	人材を確保する	-		3.6		8.0		11.5		13.8		17.1		17.1		5.7			
	パート化を図る	-		-		-		-		3.4		2.9		-		-			
	教育訓練を強化する	3.7		3.6		-		-		13.8		-		-		8.6			
	輸入品の取扱いを増やす	3.7		-		-		-		3.4		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	-		-		4.0		-		-		2.9		-		-			
	その他	-		3.6		8.0		7.7		3.4		2.9		2.9		5.7			
	特になし	3.7		3.6		8.0		7.7		6.9		8.6		8.6		14.3			
有効回答事業所数		27		28		25		26		29		35		35		35			

サービス業  
地域名：文京区  
中分類：業種合計

# 中小企業景況調査 転記表 No. 1

令和元年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		30年		30年		30年		31年		31年		1年		対 前期比	1年 10月～12月期	
	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期			
業況	良	16.7	19.4	22.2	26.7	20.0	11.5	25.0	26.7	25.0	25.0	24.3	17.9	29.7	29.7	22.2	25.0	27.8	
	普通	60.0	67.7	55.6	60.0	60.0	69.3	57.1	56.6	53.6	60.7	48.7	60.7	46.0	48.7	58.4	55.6	50.0	
	悪	23.3	12.9	22.2	13.3	20.0	19.2	17.9	16.7	21.4	14.3	27.0	21.4	24.3	21.6	19.4	19.4	22.2	
	D・I	-6.6	6.5	0.0	13.4	0.0	-7.7	7.1	10.0	3.6	10.7	-2.7	-3.5	5.4	8.1	2.8	5.6	5.6	
	修正値	-11.3	6.3	4.5	6.1	5.4	-7.0	-0.6	10.6	-0.2	10.6	0.8	-6.3	8.0	7.3	-3.7	6.5	-11.7	4.2
	傾向値	-7.0		-7.3		-2.9		0.1		1.4		2.3		2.7		2.8			
売上額	増	23.3	25.8	25.9	36.7	30.0	33.3	32.1	36.7	28.6	25.0	27.0	28.6	24.3	32.4	19.4	25.0	27.8	
	変	60.0	64.5	63.0	50.0	63.3	59.3	50.0	56.6	53.5	53.6	56.8	50.0	59.5	54.1	58.4	58.3	55.5	
	減	16.7	9.7	11.1	13.3	6.7	7.4	17.9	6.7	17.9	21.4	16.2	21.4	16.2	13.5	22.2	16.7	16.7	
	D・I	6.6	16.1	14.8	23.4	23.3	25.9	14.2	30.0	10.7	3.6	10.8	7.2	8.1	18.9	-2.8	8.3	11.1	
	修正値	1.8	13.6	10.3	13.3	27.4	26.2	8.2	29.7	6.4	5.0	11.4	1.7	10.6	17.7	-0.5	9.3	-17.1	12.6
	傾向値	-0.6		1.1		8.8		14.2		15.2		15.3		12.9		8.8			
収益	増	16.7	22.6	25.9	23.3	16.7	25.9	21.4	23.3	17.9	25.0	21.6	21.4	18.9	29.7	16.7	22.2	22.2	
	変	63.3	58.0	48.2	63.4	60.0	63.0	57.2	56.7	67.8	60.7	62.2	57.2	70.3	54.1	63.9	61.1	61.1	
	減	20.0	19.4	25.9	13.3	23.3	11.1	21.4	20.0	14.3	14.3	16.2	21.4	10.8	16.2	19.4	16.7	16.7	
	D・I	-3.3	3.2	0.0	10.0	-6.6	14.8	0.0	3.3	3.6	10.7	5.4	0.0	8.1	13.5	-2.7	5.5	5.5	
	修正値	-5.6	0.0	0.7	2.8	-2.1	17.0	-3.3	6.7	1.3	8.2	4.3	-4.9	11.1	12.7	-5.6	10.8	-16.7	3.0
	傾向値	-8.7		-7.6		-4.5		-2.5		-1.6		-0.1		2.4		3.9			
価格動向	料	-3.3	6.5	0.0	6.7	16.7	3.7	7.1	10.0	7.1	10.7	10.8	3.6	8.1	16.2	13.9	5.5	16.7	
	修正値	-3.6	5.3	-2.0	4.3	15.2	3.0	5.9	9.1	7.7	10.8	8.7	2.0	6.4	13.6	11.3	6.4	4.9	13.7
	傾向値	-2.4		-1.8		2.2		5.5		6.4		9.1		9.4		9.1			
	材	6.7	3.3	22.2	6.7	16.7	14.8	10.7	13.3	7.1	10.7	21.6	10.7	16.6	29.7	22.2	25.0	30.6	
	修正値	3.9	3.7	19.7	4.5	16.6	13.2	13.0	13.0	5.6	12.2	17.4	8.7	15.8	24.5	23.4	23.3	7.6	30.9
	傾向値	7.1		8.8		11.6		13.1		14.1		14.1		14.0		15.4			
在庫金・繰り	資	-6.6	-6.5	-11.1	-3.3	-3.3	0.0	-7.2	3.3	-3.6	0.0	2.7	-3.6	-5.4	0.0	-5.6	-2.7	-11.1	
	修正値	-9.1	-7.6	-8.5	-5.8	-3.1	3.0	-6.8	2.6	-7.4	-0.5	3.6	-6.4	-3.9	1.6	-5.9	-2.4	-2.0	-10.0
前年同期比	売	10.0		25.9		26.7		-7.2		14.3		13.5		13.5		5.6			
	収	-3.3		0.0		-6.7		-10.7		-3.5		2.7		8.1		-5.6			
雇	残	0.0	0.0	-3.7	-6.7	3.4	7.4	3.6	10.0	10.8	3.5	8.1	7.1	8.1	5.4	-8.4	5.7	-11.1	
	手	-36.7	-32.3	-25.9	-36.7	-23.4	-29.6	-35.7	-30.0	-42.9	-32.1	-35.1	-42.9	-37.8	-29.7	-36.1	-37.1	-38.9	
借	入	40.0	25.8	33.3	20.0	30.0	18.5	28.6	33.3	46.4	33.3	37.8	25.9	37.8	40.5	44.4	32.4	33.3	
	入	60.0	74.2	66.7	80.0	70.0	81.5	71.4	66.7	53.6	66.7	62.2	74.1	62.2	59.5	55.6	67.6	66.7	
金	借	3.8		8.7		0.0		9.1		8.7		12.5		12.2		12.5			
有効回答事業所数		30		27		30		28		28		37		37		36			

サービス業

中小企業景況調査 転記表 No. 2

令和元年7月～9月期

地域名：文京区  
中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		30年		30年		30年		31年		31年		1年		対 前期比	1年 10月～12月期
	10月～12月期	3月～6月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期				
設備投資動向 (%)	現在の設備	0.0	3.2	3.7	3.4	0.0	7.4	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	-5.4	-2.7	0.0	-2.8		-2.8
	実施した・予定あり	17.2	27.6	19.2	17.9	27.6	12.0	25.9	18.5	28.6	14.8	29.7	17.9	27.8	28.6	30.6	25.7	22.9
	事業用土地・建物	20.0	-	40.0	-	50.0	-	28.6	40.0	-	-	-	-	20.0	10.0	18.2	11.1	37.5
	機械・設備の新・増設	60.0	62.5	20.0	60.0	50.0	33.3	42.9	60.0	37.5	50.0	45.5	60.0	30.0	50.0	27.3	11.1	37.5
	機械・設備の更改	40.0	50.0	-	40.0	37.5	-	28.6	80.0	37.5	25.0	54.5	20.0	40.0	30.0	45.5	22.2	37.5
	事務機器	20.0	25.0	40.0	-	37.5	33.3	28.6	40.0	37.5	75.0	18.2	60.0	30.0	30.0	18.2	44.4	12.5
	車両	20.0	37.5	20.0	60.0	37.5	33.3	14.3	20.0	25.0	25.0	36.4	20.0	20.0	20.0	9.1	33.3	12.5
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.1	-	-
実施しない・予定なし	82.8	72.4	80.8	82.1	72.4	88.0	74.1	81.5	71.4	85.2	70.3	82.1	72.2	71.4	69.4	74.3	77.1	
経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	46.7		40.7		30.0		50.0		25.0		37.8		40.5		52.8		
	人手不足	30.0		33.3		36.7		39.3		46.4		37.8		29.7		33.3		
	同業者間の競争の激化	36.7		29.6		40.0		21.4		25.0		21.6		27.0		27.8		
	大企業との競争の激化	6.7		-		-		-		-		-		2.7		2.8		
	合理化の不足	-		3.7		10.0		10.7		10.7		10.8		5.4		8.3		
	利幅の縮小	26.7		14.8		16.7		7.1		7.1		8.1		13.5		13.9		
	取扱事務の複雑化	-		-		-		3.6		-		-		-		-		
	材料価格の上昇	3.3		3.7		6.7		3.6		3.6		8.1		5.4		11.1		
	料金の値下げ要請	-		3.7		-		-		3.6		8.1		5.4		2.8		
	人件費の増加	10.0		14.8		20.0		14.3		17.9		16.2		21.6		8.3		
	人件費以外の経費の増加	3.3		-		3.3		-		-		2.7		2.7		-		
	技術力の不足	10.0		11.1		13.3		10.7		14.3		10.8		10.8		11.1		
	取引先の減少	6.7		-		3.3		3.6		3.6		5.4		5.4		5.6		
	商圏人口の減少	-		-		-		-		-		-		-		2.8		
	地価の高騰	-		-		-		-		-		2.7		-		-		
	駐車場の確保難	-		-		3.3		-		3.6		2.7		2.7		-		
	店舗・設備の狭小・老朽化	10.0		11.1		6.7		7.1		7.1		13.5		10.8		16.7		
	代金回収の悪化	-		3.7		-		-		-		2.7		-		-		
天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-			
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
その他	3.3		-		-		3.6		-		-		2.7		-			
問題なし	10.0		3.7		10.0		7.1		10.7		13.5		2.7		2.8			
重点経営 施策 (%)	販路を広げる	56.7		48.1		46.7		35.7		35.7		37.8		45.9		52.8		
	経費を削減する	43.3		33.3		26.7		25.0		21.4		29.7		32.4		22.2		
	宣伝・広告を強化する	13.3		18.5		16.7		17.9		17.9		18.9		35.1		19.4		
	新しい事業を始める	10.0		14.8		16.7		17.9		7.1		5.4		-		13.9		
	店舗・設備を改装する	6.7		7.4		3.3		3.6		3.6		8.1		2.7		5.6		
	提携先を見つける	6.7		3.7		6.7		3.6		10.7		8.1		8.1		13.9		
	技術力を強化する	16.7		14.8		30.0		28.6		25.0		27.0		21.6		19.4		
	機械化を推進する	-		3.7		-		-		-		-		-		2.8		
	人材を確保する	26.7		25.9		26.7		39.3		39.3		32.4		37.8		22.2		
	パート化を図る	3.3		-		-		3.6		3.6		-		-		-		
	教育訓練を強化する	13.3		18.5		10.0		25.0		32.1		21.6		18.9		22.2		
	労働条件を改善する	3.3		3.7		10.0		10.7		3.6		5.4		-		5.6		
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-		
その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
特になし	10.0		7.4		10.0		10.7		14.3		16.2		8.1		11.1			
有効回答事業所数		30		27		30		28		28		37		37		36		

## 卸売業

## 中小企業景況調査 転記表 No. 1

令和元年7月～9月期

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		30年		30年		30年		30年		31年		31年		1年		対 前期比	1年 10月～12月期	
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期				
業況	良	38.1	21.1	40.0	23.8	25.0	20.0	33.3	35.0	20.0	23.8	48.3	20.0	19.2	31.0	24.1	15.4			20.7	
	普通	52.4	68.4	50.0	76.2	65.0	75.0	61.9	65.0	65.0	76.2	37.9	65.0	53.9	55.2	51.8	73.1			58.6	
	悪	9.5	10.5	10.0	-	10.0	5.0	4.8	-	15.0	-	13.8	15.0	26.9	13.8	24.1	11.5			20.7	
	D・I	28.6	10.6	30.0	23.8	15.0	15.0	28.5	35.0	5.0	23.8	34.5	5.0	-7.7	17.2	0.0	3.9			0.0	
	修正値	17.7	15.9	21.6	12.3	13.7	19.2	36.3	27.1	-1.6	30.3	26.5	-0.3	-4.0	18.1	4.8	0.6	8.8			5.3
	傾向値	13.7		19.6		23.2		24.6		22.6		20.2		17.9		11.5					
売上額	増	47.6	26.3	25.0	28.6	20.0	15.0	28.6	40.0	25.0	28.6	34.5	20.0	19.2	31.0	31.0	19.2			27.6	
	変らず	47.6	68.4	75.0	71.4	65.0	75.0	66.6	60.0	45.0	66.6	41.4	65.0	61.6	55.2	55.2	73.1			55.2	
	減	4.8	5.3	-	-	15.0	10.0	4.8	-	30.0	4.8	24.1	15.0	19.2	13.8	13.8	7.7			17.2	
	D・I	42.8	21.0	25.0	28.6	5.0	5.0	23.8	40.0	-5.0	23.8	10.4	5.0	0.0	17.2	17.2	11.5			10.4	
	修正値	29.2	26.8	21.7	20.1	11.0	11.9	22.7	29.2	-10.4	31.3	9.4	1.4	6.2	20.3	13.7	4.7	7.5			16.2
	傾向値	23.7		28.0		26.9		24.5		18.2		10.4		7.9		6.5					
収益	増	33.3	15.8	30.0	23.8	25.0	30.0	23.8	30.0	25.0	28.6	38.0	20.0	26.9	24.1	31.0	15.4			20.7	
	変らず	52.4	78.9	60.0	71.4	60.0	65.0	61.9	65.0	55.0	66.6	37.9	65.0	53.9	65.6	55.2	76.9			62.1	
	減	14.3	5.3	10.0	4.8	15.0	5.0	14.3	5.0	20.0	4.8	24.1	15.0	19.2	10.3	13.8	7.7			17.2	
	D・I	19.0	10.5	20.0	19.0	10.0	25.0	9.5	25.0	5.0	23.8	13.9	5.0	7.7	13.8	17.2	7.7			3.5	
	修正値	8.2	20.6	16.1	11.3	17.9	22.4	9.4	19.8	-3.1	34.7	11.9	1.2	12.8	9.3	15.8	6.5	3.0			11.9
	傾向値	22.8		22.1		21.0		17.4		12.9		10.4		9.3		10.0					
価格動向	販売価格	-9.5	0.0	15.0	4.7	5.0	0.0	14.3	5.0	10.0	9.5	0.0	0.0	3.9	3.4	6.9	0.0			24.1	
	修正値	-11.3	2.6	14.9	1.2	5.3	0.8	14.2	4.6	10.2	13.5	1.0	-2.8	4.9	4.7	5.2	0.4	0.3			23.9
	傾向値	8.4		5.0		4.7		5.1		8.6		9.2		7.2		6.1					
	仕入価格	19.0	10.5	10.0	14.3	15.0	0.0	33.3	15.0	30.0	19.0	10.3	10.0	11.6	17.2	13.8	11.5			24.1	
	修正値	14.9	13.4	12.4	8.1	14.1	8.3	33.2	10.8	25.7	20.3	15.5	6.0	14.9	25.6	15.4	9.4	0.5			25.4
	傾向値	14.1		13.5		12.5		15.8		20.7		22.1		21.7		18.9					
在庫金・繰り	在庫数量	4.7	5.3	20.0	4.8	20.0	0.0	9.5	15.0	15.0	14.3	10.3	5.0	11.5	6.9	3.4	3.8			0.0	
	修正値	1.6	5.9	12.4	3.4	27.8	-1.4	11.6	17.0	11.3	14.4	4.1	2.3	17.6	6.7	6.7	5.7	-10.9		1.3	
	資金繰り	-9.5	21.1	0.0	0.0	10.0	10.0	14.2	20.0	5.0	14.3	13.8	5.0	15.4	17.2	10.3	3.9			6.9	
修正値	-1.4	15.1	-0.2	4.7	1.9	10.1	10.7	13.7	13.6	10.3	14.3	11.5	7.1	15.9	5.1	1.2	-2.0			1.6	
前年同期比	売上額	33.4		20.0		15.0		4.7		10.0		17.2		7.7		13.8					
	収益	38.1		20.0		5.0		0.0		10.0		10.3		3.9		6.9					
	販売価格	9.5		10.0		5.0		19.0		20.0		-3.4		15.4		0.0					
雇用手	残業時間	0.0	-5.3	-10.0	9.5	-5.0	-15.0	0.0	-5.0	10.0	-9.5	17.3	10.0	7.7	0.0	3.5	7.7			-3.5	
	修正値	0.0	-5.3	-5.0	-4.7	-10.0	-5.0	-9.5	-20.0	-30.0	-14.3	-20.7	-25.0	-15.4	-20.7	-27.6	-19.2			-31.0	
	借入	52.4	42.1	50.0	28.6	50.0	55.0	42.9	45.0	45.0	42.9	37.9	25.0	50.0	44.8	48.3	38.5			41.4	
修正値	47.6	57.9	50.0	71.4	50.0	45.0	57.1	55.0	55.0	57.1	62.1	75.0	50.0	55.2	51.7	61.5			58.6		
借入難易度	20.0		16.7		0.0		15.8		12.5		21.5		4.2		-3.9						
有効回答事業所数		21		20		20		21		20		29		26		29					

## 卸売業

## 中小企業景況調査 転記表 No. 2

令和元年7月～9月期

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		30年		30年		30年		31年		31年		1年		対 前期比	1年 10月～12月期	
	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期							
設備投資動向 (%)	現在の設備	0.0	5.3	0.0	0.0	-5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.4	0.0	-3.8	-3.4	-3.4	-3.8		0.0	
	実施した・予定あり	25.0	11.1	30.0	15.0	26.3	25.0	31.6	21.1	21.1	15.8	19.2	26.3	12.0	26.9	21.4	12.0	21.4	
	事業用土地・建物	-	50.0	16.7	33.3	20.0	60.0	16.7	50.0	25.0	66.7	-	-	33.3	-	16.7	-	-	
	機械・設備の新・増設	-	50.0	33.3	33.3	40.0	-	33.3	-	-	33.3	-	20.0	33.3	14.3	-	33.3	50.0	
	機械・設備の更改	20.0	-	-	33.3	20.0	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	16.7	-	-	
	事務機器	20.0	-	-	33.3	20.0	20.0	16.7	-	25.0	33.3	40.0	40.0	66.7	42.9	66.7	33.3	50.0	
	車両	60.0	100.0	83.3	33.3	20.0	60.0	50.0	25.0	75.0	33.3	60.0	40.0	33.3	42.9	33.3	33.3	16.7	
	その他	-	-	-	-	20.0	20.0	16.7	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない・予定なし	75.0	88.9	70.0	85.0	73.7	75.0	68.4	78.9	78.9	84.2	80.8	73.7	88.0	73.1	78.6	88.0	78.6	
	経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	19.0		15.0		20.0		19.0		20.0		10.3		26.9		20.7		
人手不足		9.5		10.0		10.0		4.8		10.0		10.3		3.8		24.1			
同業者間の競争の激化		42.9		45.0		60.0		42.9		40.0		37.9		38.5		41.4			
輸入品との競争の激化		4.8		5.0		-		4.8		5.0		3.4		3.8		6.9			
流通経路の変化による競争の激化		-		-		-		4.8		5.0		3.4		15.4		10.3			
合理化の不足		14.3		5.0		10.0		9.5		5.0		3.4		7.7		10.3			
小口注文・多頻度配送の増加		-		5.0		5.0		9.5		-		-		-		-			
利幅の縮小		19.0		10.0		10.0		14.3		30.0		10.3		23.1		17.2			
取扱商品の陳腐化		14.3		10.0		10.0		9.5		10.0		10.3		7.7		6.9			
販売商品の不足		9.5		15.0		15.0		14.3		20.0		17.2		11.5		10.3			
販売納入先からの値下げ要請		14.3		10.0		20.0		4.8		10.0		3.4		15.4		6.9			
仕入先からの値上げ要請		4.8		15.0		5.0		14.3		5.0		17.2		7.7		6.9			
人件費の増加		4.8		5.0		5.0		9.5		10.0		17.2		7.7		13.8			
人件費以外の経費の増加		-		-		-		-		-		3.4		11.5		3.4			
取引先の減少		14.3		15.0		15.0		4.8		-		6.9		3.8		3.4			
店舗の狭小・老朽化		-		5.0		5.0		4.8		5.0		3.4		3.8		-			
代金回収の悪化		-		-		5.0		-		-		-		-		-			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		4.8		5.0		-		4.8		-		-		-		3.4			
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-				
為替レートの変動	14.3		10.0		10.0		-		5.0		24.1		3.8		13.8				
大手企業・工場への値下げ要請	4.8		-		-		-		-		3.4		-		6.9				
その他	-		5.0		5.0		9.5		5.0		3.4		3.8		3.4				
問題なし	9.5		10.0		10.0		4.8		5.0		10.3		7.7		3.4				
重点経営施策 (%)	販路を広げる	71.4		75.0		70.0		61.9		45.0		55.2		50.0		72.4			
	経費を削減する	47.6		45.0		45.0		38.1		45.0		44.8		46.2		41.4			
	品揃えを充実する	19.0		30.0		20.0		14.3		30.0		17.2		15.4		24.1			
	情報力を強化する	28.6		15.0		35.0		42.9		30.0		24.1		19.2		24.1			
	新しい事業を始める	4.8		5.0		5.0		4.8		5.0		10.3		15.4		3.4			
	提携先を見つける	-		-		-		4.8		10.0		3.4		-		6.9			
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		3.4		-		-			
	人材を確保する	9.5		20.0		10.0		-		15.0		6.9		7.7		17.2			
	パート化を図る	-		-		5.0		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	4.8		10.0		5.0		9.5		25.0		20.7		11.5		13.8			
	流通経路の見直しをする	4.8		-		-		-		-		3.4		3.8		3.4			
	取引先を支援する	-		-		-		4.8		-		-		3.8		3.4			
	輸入品の取扱いを増やす	9.5		-		5.0		-		-		3.4		7.7		-			
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		3.4		7.7		-			
	不動産の有効活用を図る	4.8		5.0		5.0		4.8		-		-		3.8		-			
その他	-		-		10.0		4.8		10.0		3.4		3.8		3.4				
特になし	9.5		5.0		10.0		4.8		10.0		6.9		7.7		3.4				
有効回答事業所数		21		20		20		21		20		29		26		29			

不動産業

中小企業景況調査 転記表 No. 1

令和元年7月～9月期

地域名：文京区  
中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		30年		30年		30年		31年		31年		1年		対前期比	1年 10月～12月期	
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期			7月～9月期
業況	良い	21.4	14.3	21.4	7.1	14.3	7.1	28.6	7.1	6.7	14.3	25.0	13.3	12.5	12.5	18.8	12.5	18.8	
	普通	71.5	71.4	78.6	85.8	71.4	92.9	64.3	85.8	80.0	78.6	62.5	80.0	75.0	68.7	62.4	68.7	62.4	
	悪い	7.1	14.3	-	7.1	14.3	-	7.1	7.1	13.3	7.1	12.5	6.7	12.5	18.8	18.8	18.8	18.8	
	D・I	14.3	0.0	21.4	0.0	0.0	7.1	21.5	0.0	-6.6	7.2	12.5	6.6	0.0	-6.3	0.0	-6.3	0.0	
	修正値	13.5	4.8	14.6	-1.0	-4.3	5.9	24.2	-1.9	-3.8	10.6	8.9	3.2	-2.2	-4.1	1.2	-5.3	3.4	3.8
	傾向値	12.6		11.1			9.9		11.6		11.7		8.0		6.9		4.2		
売上額	増加	35.7	20.0	21.4	28.6	7.1	7.1	21.4	7.1	-	21.4	25.0	20.0	6.3	12.5	18.8	12.5	18.8	
	変らず	57.2	73.3	78.6	71.4	71.5	92.9	71.5	85.8	86.7	71.5	56.2	66.7	81.2	68.7	56.2	75.0	62.4	
	減少	7.1	6.7	-	-	21.4	-	7.1	7.1	13.3	7.1	18.8	13.3	12.5	18.8	25.0	12.5	18.8	
	D・I	28.6	13.3	21.4	28.6	-14.3	7.1	14.3	0.0	-13.3	14.3	6.2	6.7	-6.2	-6.3	-6.2	0.0	0.0	
	修正値	19.4	22.0	16.7	21.2	-13.0	7.2	22.1	5.5	-14.5	18.1	3.4	-2.1	1.0	-3.6	-4.5	7.2	-5.5	6.2
	傾向値	14.4		12.7			9.8		10.7		7.3		0.1		-0.8		-2.3		
収益	増加	28.6	20.0	14.3	7.7	7.1	-	14.3	7.1	-	7.1	25.0	20.0	12.5	12.5	18.8	18.8	25.0	
	変らず	71.4	73.3	85.7	92.3	78.6	92.9	78.6	85.8	86.7	85.8	62.5	66.7	68.7	68.7	56.2	62.4	56.2	
	減少	-	6.7	-	-	14.3	7.1	7.1	7.1	13.3	7.1	12.5	13.3	18.8	18.8	25.0	18.8	18.8	
	D・I	28.6	13.3	14.3	7.7	-7.2	-7.1	7.2	0.0	-13.3	0.0	12.5	6.7	-6.3	-6.3	-6.2	0.0	6.2	
	修正値	20.2	17.4	11.8	2.5	-4.3	-6.2	9.7	6.3	-13.7	2.7	10.9	-1.9	0.9	-2.8	-5.4	6.7	-6.3	11.0
	傾向値	16.0		13.5			10.5		10.7		5.5		0.0		-0.1		-1.7		
価格動向	販売価格	28.6	6.6	28.6	21.4	28.6	7.2	28.6	28.6	26.7	28.6	18.8	20.0	25.0	12.5	25.0	18.8	18.8	
	修正値	21.3	6.8	19.6	16.5	32.2	1.4	28.9	33.7	25.1	29.4	14.9	16.5	26.3	8.7	24.4	22.0	-1.9	19.8
	傾向値	15.0		16.3			19.6		25.9		28.4		26.9		25.2		24.3		
	仕入価格	28.6	20.0	21.4	21.4	14.3	14.3	35.7	28.6	33.3	28.6	37.5	20.0	50.0	25.0	43.8	31.3	50.0	
	修正値	23.7	23.8	14.4	21.3	15.9	4.1	35.0	32.2	33.2	31.0	31.3	22.2	50.5	16.9	41.5	30.9	-9.0	46.8
	傾向値	23.9		24.2			22.9		23.9		25.6		28.2		34.7		40.1		
在庫金・繰り	在庫数量	7.1	-13.3	0.0	7.1	-14.3	0.0	-14.3	-14.3	0.0	-21.4	6.2	0.0	6.2	6.2	0.0	0.0	0.0	
	修正値	8.1	-16.2	4.4	7.5	-9.6	2.8	-14.9	-9.6	-3.3	-19.9	2.5	-3.5	8.1	0.7	0.2	2.7	-7.9	2.5
	傾向値	7.2	6.7	7.2	7.2	0.0	-7.2	7.1	7.2	0.0	14.3	12.5	0.0	-12.5	6.2	-18.8	-12.5	-12.5	
前年同期比	売上額	7.2		7.2		-7.1		7.2		-13.3		6.2		0.0		-6.2			
	収益	14.3		0.0		-14.3		7.2		-6.6		6.2		-12.5		-18.8			
雇用手	残業時間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	6.7	0.0	6.3	-6.7	0.0	6.3	6.2	0.0	-6.3	
	人手	-7.1	-20.0	-21.4	-7.1	-14.3	-21.4	-28.6	-21.4	-13.3	-23.1	-37.5	-13.3	-25.0	-25.0	-12.5	-25.0	-6.3	
借入金	借入をしない/借入の予定あり (%)	46.2	20.0	28.6	23.1	42.9	28.6	30.8	42.9	50.0	25.0	53.3	42.9	37.5	53.3	43.8	43.8	37.5	
	借入をしない/借入の予定なし (%)	53.8	80.0	71.4	76.9	57.1	71.4	69.2	57.1	50.0	75.0	46.7	57.1	62.5	46.7	56.2	56.2	62.5	
	借入難易度	-16.7		-15.4		-14.3		8.4		-6.7		-6.2		-6.6		-6.7			
有効回答事業所数		14		14		14		14		15		16		16		16			

不動産業

中小企業景況調査 転記表 No. 2

令和元 7月～9月期

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	29年	30年	30年	30年	30年	31年	31年	1年	対	1年	
		10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	前期比	10月～12月期	
経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	28.6	21.4	35.7	28.6	26.7	37.5	43.8	37.5			
	人手不足	7.1	7.1	14.3	14.3	13.3	31.3	12.5	25.0			
	大手企業との競争の激化	21.4	14.3	21.4	14.3	20.0	18.8	12.5	6.3			
	同業者間の競争の激化	35.7	35.7	50.0	35.7	53.3	50.0	56.3	37.5			
	利幅の縮小	28.6	35.7	28.6	21.4	26.7	37.5	31.3	37.5			
	商品物件の不足	28.6	21.4	21.4	28.6	20.0	12.5	6.3	18.8			
	商品物件の高騰	7.1	14.3	21.4	42.9	40.0	25.0	31.3	25.0			
	人件費の増加	-	7.1	-	-	6.7	6.3	-	-			
	人件費以外の経費の増加	-	-	-	7.1	6.7	-	-	-			
	代金回収の悪化	7.1	7.1	7.1	7.1	6.7	6.3	12.5	12.5			
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	問題なし	21.4	14.3	14.3	14.3	6.7	6.3	12.5	18.8			
	重点経営施策 (%)	販路を広げる	50.0	42.9	42.9	50.0	53.3	56.3	56.3	31.3		
		経費を削減する	14.3	14.3	14.3	7.1	20.0	18.8	18.8	6.3		
		宣伝・広告を強化する	28.6	21.4	21.4	14.3	26.7	18.8	18.8	31.3		
情報力を強化する		42.9	21.4	50.0	42.9	46.7	50.0	56.3	50.0			
新しい事業を始める		14.3	-	7.1	-	-	-	-	-			
提携先を見つける		35.7	21.4	35.7	28.6	20.0	18.8	18.8	31.3			
機械化を推進する		-	7.1	-	-	-	-	-	-			
人材を確保する		-	7.1	7.1	14.3	13.3	18.8	12.5	12.5			
パート化を図る		-	-	-	-	-	-	-	-			
教育訓練を強化する		14.3	7.1	14.3	21.4	13.3	12.5	18.8	25.0			
労働条件を改善する		-	7.1	-	-	6.7	-	6.3	-			
不動産の有効活用を図る		-	7.1	14.3	14.3	20.0	12.5	18.8	12.5			
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-		
特になし	14.3	7.1	7.1	14.3	6.7	6.3	6.3	12.5				
有効回答事業所数		14	14	14	14	15	16	16	16			



# 特別調査 「消費税率引上げの影響と対応について」

## 本調査結果の特徴

- ①消費税率引上に伴う販売価格への反映・転嫁については、「全て反映（転嫁）できる」が38.1%で1位、「わからない」が31.4%で2位、「一部の反映（転嫁）にとどまる」が26.7%で3位となっている。
- ②消費税率引上に伴う売上への影響については、「わからない」が32.5%で1位、「どちらともいえない」が28.2%で2位、「影響はない・変わらない」が19.1%で3位となっている。
- ③消費税率引上げ後の収益確保策については、「これまでと変わらない」が40.7%で1位、「いっそうの経費削減につとめる」が31.6%で2位、「販売価格を全面的に引上げる」が19.1%で3位となっている。
- ④軽減税率制度の導入に伴う対応については、「自社とは関係がない」が50.5%で1位、「対応すべきだが、できていない」が16.2%で2位、「そもそも、自社と関係があるかわからない」が14.8%で3位となっている。
- ⑤消費増税に伴う賃金の引上げについては、賃金を上げた理由では「従業員の処遇改善」が18.5%で1位、「自社の業績改善を反映」が3.4%で2位、賃金を上げていない理由では「当面のところは様子を見ている」が41.5%で1位、「景気見通しが不透明」が15.1%で2位となっている。

## （特別調査データ）

【問1】今年（2019年）10月からの消費税率引上げ（8%→10%）について、貴社では、販売価格にどの程度反映（転嫁）できると考えていますか。あてはまるものを、次の1～4の中から1つお答えください。

単位：%

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
1. 全て反映（転嫁）できる	38.1	29.8	51.7	42.4	47.2	41.7	25.0
2. 一部の反映（転嫁）にとどまる	26.7	32.1	17.2	27.3	16.7	25.0	37.5
3. まったく反映（転嫁）できない	3.8	4.8	-	6.1	5.6	-	-
4. わからない	31.4	33.3	31.0	24.2	30.6	33.3	37.5

【問2】今年（2019年）10月からの消費税率引上げ（8%→10%）は、当面の貴社の売上に対し、どのような影響を与えると見込まれますか。最もあてはまるものを次の1～0の中から1つお答えください。

単位：%

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
1. 今年10月末ごろまで減少する	1.0	1.2	-	-	2.8	-	-
2. 今年12月末ごろまで減少する	5.3	1.2	3.4	12.1	8.3	16.7	-
3. 来年3月末ごろまで減少する	7.2	8.4	10.3	9.1	2.8	-	6.3
4. 来年6月末ごろまで減少する	1.4	2.4	-	-	-	-	6.3
5. 来年7月以降も減少する	5.3	4.8	6.9	3.0	5.6	-	12.5
6. どちらともいえない	28.2	26.5	27.6	21.2	33.3	33.3	37.5
7. 影響はない・変わらない	19.1	14.5	24.1	12.1	33.3	16.7	18.8
8. むしろ増加する	-	-	-	-	-	-	-
9. わからない	32.5	41.0	27.6	42.4	13.9	33.3	18.8
0. その他	-	-	-	-	-	-	-

【問3】今年（2019年）10月からの消費税率引上げ（8%→10%）後の収益を確保するために、貴社ではどのような対策を考えていますか。あてはまるものを次の1～0の中から最大3つお答えください。

単位：%

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
1. 販売価格を全面的に引上げる	19.1	14.5	13.8	36.4	19.4	8.3	25.0
2. 販売価格を個別品目・区分ごとに見直す	12.9	16.9	10.3	15.2	5.6	8.3	12.5
3. 新事業・分野への進出を検討する	4.8	6.0	-	-	11.1	8.3	25.0
4. 仕入価格の上昇を抑える	16.7	15.7	27.6	15.2	11.1	8.3	25.0
5. 新しい仕入先を検討する	2.9	1.2	-	-	5.6	16.7	6.3
6. 駆け込み需要の平準化につとめる	3.3	2.4	3.4	-	2.8	16.7	6.3
7. いっそうの経費削減につとめる	31.6	31.3	27.6	42.4	41.7	16.7	6.3
8. 現状の業容を拡大する	9.6	6.0	13.8	6.1	19.4	16.7	-
9. これまでと変わらない	40.7	43.4	44.8	33.3	33.3	50.0	43.8
0. その他	0.5	-	-	3.0	-	-	-

【問4】貴社は、今回導入される予定の軽減税率制度について、レジの改修や帳簿、請求書、価格表示変更などの何らかの対応をとっていますか。最もあてはまるものを次の1～6の中から1つお答えください。

単位：%

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
1. 対応は完了した	6.7	6.0	-	9.1	16.7	-	-
2. 対応はほぼ完了した	11.0	7.1	20.7	15.2	11.1	16.7	-
3. 対応を始めたが、間に合わない	1.0	-	-	3.0	2.8	-	-
4. 対応すべきだが、できていない	16.2	15.5	10.3	30.3	19.4	-	6.3
5. 自社とは関係がない	50.5	52.4	55.2	36.4	44.4	58.3	68.8
6. そもそも、自社と関係があるかわからない	14.8	19.0	13.8	6.1	5.6	25.0	25.0

【問5】消費税増税など経済環境が大きく変化しているなかで、貴社では、今春、賃金を上げましたか。上げた場合は、その理由について、最もあてはまるものを次の1～5の中から1つお答えください。上げていない場合は、その理由について最もあてはまるものを次の6～0の中から1つお答えください。

単位：%

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<b>【賃金を上げた理由】</b>							
1. アベノミクスの流れを踏襲	-	-	-	-	-	-	-
2. 従業員の処遇改善	18.5	17.1	32.1	-	19.4	36.4	25.0
3. 自社の業績改善を反映	3.4	1.2	10.7	3.1	2.8	-	6.3
4. 人手不足を背景とした賃金上昇	2.0	-	7.1	-	2.8	-	6.3
5. その他	2.0	1.2	7.1	-	-	-	6.3
<b>【賃金を上げていない理由】</b>							
6. 自社の業績低迷	11.7	15.9	7.1	9.4	11.1	9.1	6.3
7. 景気見通しが不透明	15.1	17.1	10.7	21.9	13.9	9.1	6.3
8. 諸経費増で支払余力なし	4.9	6.1	3.6	6.3	5.6	-	-
9. 当面のところは様子を見ている	41.5	40.2	21.4	56.3	44.4	45.5	43.8
0. その他	1.0	1.2	-	3.1	-	-	-

## 調査の概要

1、調査時期 令和元年9月中旬

2、調査方法 面接聴取調査

3、調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	85	85
卸売業	29	29
小売業	35	35
サービス業	36	36
建設業	12	12
不動産業	16	16
合計	213	213

4、未集計事業所数

	倒産・廃業	事業転換	移転	不在が続く	調査拒否	取引解消	休業	その他	合計
	0	0	0	0	0	0	0	0	0
製造業									0
卸売業									0
小売業									0
サービス業									0
建設業									0
不動産業									0